

Ⅳ 地区別の まちづくり 行動計画



- | | |
|-----------|-----------|
| 1 吉原地区 | 14 富士駅北地区 |
| 2 伝法地区 | 15 富士北地区 |
| 3 今泉地区 | 16 富士駅南地区 |
| 4 青葉台地区 | 17 田子浦地区 |
| 5 吉永地区 | 18 富士南地区 |
| 6 元吉原地区 | 19 岩松地区 |
| 7 須津地区 | 20 岩松北地区 |
| 8 浮島地区 | 21 富士川地区 |
| 9 原田地区 | 22 松野地区 |
| 10 富士見台地区 | 23 鷹岡地区 |
| 11 神戸地区 | 24 広見地区 |
| 12 吉永北地区 | 25 天間地区 |
| 13 大淵地区 | 26 丘地区 |

本市では、「富士市地区まちづくり活動推進条例」に基づき、地区まちづくり活動を中心的かつ主体的に行うため、全26地区においてまちづくり協議会が組織され、地区の特性に合わせたまちづくり活動が行われています。

今後のまちづくりにおいては、「地域の課題は地域が解決する」という、地区まちづくり活動の意義の下で行う主体的な取組を推進することが重要となります。

各地区では、地区の将来像を設定し、それを実現していくための具体的な活動をまとめ、地区全体で共有することを目的とし、「まちづくり行動計画」を策定しました。

この「まちづくり行動計画」を本計画に位置付け、地区まちづくり活動が円滑に進められるよう、市民等と行政が連携し地域コミュニティの活性化に取り組んでいきます。

※「まちづくり行動計画」の計画期間は、令和4（2022）年度から令和8（2026）年度までの5年間です。

本冊子では、各地区の「まちづくり行動計画」に共通する項目（将来像・課題・活動方針・実施事業）を抜粋して掲載しています。各地区の「まちづくり行動計画」の詳細については、「新・富士市まちづくり活動推進計画＜資料編＞」及び市ウェブサイトをご覧ください。



1 吉原地区

YOSHIWARA



吉原祇園祭

声をかけ合い 安全安心に 暮らせるまち 吉原

地区の目標とする将来像

高齢者



- 生きがいを感じられる日々を送る
- 地域の活動や学校行事等に積極的に参加、世代間を越えた交流
- 地域に見守られている生活環境の確立
- 健康な高齢者の集う場を作る。朝にラジオ体操の定着化等々

子ども



- 子どもがのびのびと安全に遊ぶ地域社会の確立
- コミュニティスクールが活性化し地域で子どもを育てる機運が高まる
- 地域の行事等に積極的に参加する
- いじめが無くなり、思いやりのある生活をしている

生活



- 住民一人一人が治安を守り犯罪に遭わないため声かけ運動をする
- せめて町内だけでもお互いに気軽に話ができる環境
- ちょこ美(ちょこっと美化推進)加入による、身近な清掃活動をする人が増える
- 子どもから大人まで、互いに挨拶が出来る環境が出来る

自然環境



- ゴミが落ちていたら拾う等、自然に町をきれいにしようとする気持ちが身についている
- ゴミの分別による、資源ゴミが有効に活かされる
- 河川への不法投棄が無くなり自然破壊防止ができる

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 多くの人が集い、交流できる環境の整備
- 高齢者が活躍する場と機会の創出

子どもを取りまく環境について

- 地域ぐるみで子どもを守り育てる
- 子ども会の活動充実
- 高齢者と子どもが関わる場の提供
- 分野や世代を超えた事業の展開

生活環境について

- 地域の魅力を活かしたコミュニティの創出
- 地域ぐるみで取り組む防犯活動の充実
- 分野や世代を超えた事業の展開

自然環境について

- 美しい自然環境の保全と環境美化活動の充実
- 暮らしのルールを共有し、個人個人のマナー意識の向上
- 防災学習の場の提供と防災対策の充実

コミュニティについて

- まちづくり協議会(各種団体)運営の強化
- 中学生・高校生が活動に参加できる仕組み作り
- 若手のまちづくり活動への参加
- リモート会議、SNSの活用促進

活動方針

■ 総務部会

- 地域の環境美化とコミュニティ活動を推進
- イベントの調整

■ 安心・安全部会

- 家庭と地域でまちの環境を見守る住民のネットワークの確立
- 子どもたちの安全確保のため地域住民が一体となり見守り活動の実施
- 住民が集う交通安全・防犯イベント開催

■ 防災部会

- 災害に強い安心して過ごせるまちづくり
- 地域で備える防災対策(地震・富士山の噴火・火災・水害等)の推進
- 地域の防災力を高めるための研修の実施

■ 子ども育成部会

- 子どもの安全を見守るパトロールの定期的な実施
- 子どもの健全育成のため、各種イベントの開催
- 小中学校と連携し、ジュニアリーダー等の育成の推進

■ 文化教養部会

- 住民が心豊かな生活が送れるよう、地域文化事業の推進
- 地域の文化伝統を大切に、地区住民のコミュニケーションの推進
- 市議会傍聴を実施し、身近な話題や学習機会の提供

■ 健康スポーツ部会

- 生涯健康な体づくりを目指すため、楽しめるスポーツ・レクリエーションの設営
- スポーツを通じて、町内間や地区間の絆を深められる機会の設営

■ 福祉部会

- 「しあわせ」と「ゆたかさ」を求め、安定した生活環境の構築
- 高齢者の生きがいや居場所づくりのための交流イベントの開催
- 高齢者の孤立を防ぐための訪問活動の実施

■ 環境美化部会

- ごみ減量でリサイクル意識を高め、花と緑で美しい環境のまちづくりの確立
- 花壇の整備を行い、花と緑のまちづくりの推進
- きれいな環境を守るため、定期的な清掃活動の実施

実施事業(活動)

- さくら祭
- SNS等による情報発信

- 交通安全運動
- 交通安全パレード
- 交通安全、防犯教室
- 夜間、青少年指導員による地域巡回
- 防犯ボランティア活動

- 避難所運営訓練
- 地区防災対策に関する研修
- 親子防災教室
- 地区防災会議

- 県内一斉夜間パトロール
- 小中学校運動会の校内外のパトロール
- お楽しみ会
- ジュニアリーダー・インリーダー研修

- 地区文化祭
- 市議会傍聴
- 史跡めぐりウォーキング

- 地区体育祭
- ソフトボール大会
- ニューススポーツ教室

- ふれあい交流会
- 絵手紙慰問
- ふれあい昼食会

- 小潤井川土手への花壇整備
- さくら祭前の小潤井川清掃
- 地区内公園へのチューリップ等の植え付け
- マナー条例街頭パトロール
- 富士まつり後の清掃活動
- 吉原小園芸CSボランティア



2 伝法地区

DENBO



新たに開通した本市場大淵線

あいさつが飛び交い人のつながりが広がるまちづくり

地区の目標とする将来像

コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の課題に取り組むまちづくり協議会の体制整備 ● ボランティア活動を通じた地域コミュニティの拡散 ● ICTの活用 ● 地域行事の活性化 	
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通の利便性の向上で、利用者を増やす ● 大規模公共施設を誘致する 	
福祉・保健	<ul style="list-style-type: none"> ● アクティブシニアが地域ボランティアで活躍する ● 独居高齢者とひとり親世帯の支援を具体化する ● 子どもとのコミュニケーション機会を増やす ● 健康づくり 	
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ● 狭隘道路における安全と安心の確保 ● 本市場大淵線の地元で説明した場所への信号機設置 ● 自然災害に対する危機意識の高揚 	
環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもが外遊びできる場所を増やす ● 美化運動の活発化 	

地区の課題

コミュニティに関すること

- まちづくり協議会に地域の課題に対応した体制が不十分
- 地域行事が形骸化し、興味が薄れて住民同士の交流も希薄化している
- 町内会長の就任に消極的かつ回避・拒否の人が多数存在し、任期の短期化になっている
- 生活様式の多様化が進み、地域コミュニティの希薄化も進行している

地域の活性化に関すること

- 公共交通機関が不便で、高齢者の移動手段の確保が難しい
- 全世代が日常的に利用できる規模の公園が存在しない
- 規模の大きい公共施設や商業施設が立地していないため、人の交流も少ない

福祉・保健に関すること

- 悠容クラブの衰退が進み存続が懸念される
- アクティブシニアは増えているが、地域で活動する組織や機会が極めて少ない
- 独居高齢者やひとり親世帯への地域による支援ニーズを把握できていない
- 子どもを対象にしたスポーツや遊びのイベントの支援体制が不足している
- 高齢者の運動指導員(有資格者)の活用がされていない

安全・安心に関すること

- 救急車や消防車両が進入困難で交通事故の危険性の高い狭隘道路が多く存在する
- 本市場大淵線で地元で説明した場所へ信号機が設置されない
- 自然災害に対する危機意識が低い

コミュニティについて

- 子どもが外遊びできる広場や公園が少ない
- 子ども会に加入しない家庭の増加や少子化で解散した町内が存在する等、健全育成に懸念あり
- 公共交通の利便性が悪く、利用者数も減少している

活動方針

■ コミュニティ <ul style="list-style-type: none"> ● 現行役員の範疇で体制を見直す ● まちづくり協議会役員の地域情報共有 ● 子育て世代を中心とした全世代へのボランティア参加 ● 慣習や前例にとらわれない地域行事の構築 	➔
■ 地域の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ● おでかけバスからコミュニティバスへの移行 ● 行政へのアプローチ強化 	➔
■ 福祉・保健 <ul style="list-style-type: none"> ● ボランティア活動への勧誘 ● 福祉推進会、民生委員・児童委員との協働 ● 学校行事・子ども会行事とコラボレーションした企画の推進 	➔
■ 安全・安心 <ul style="list-style-type: none"> ● 交通事故防止と緊急車両の進入困難箇所の対策と狭隘道路解消に向けた行政からの情報収集 ● 信号機が設置されるまで警察との交渉を継続する ● 恒例化した防災訓練の見直し 	➔
■ 環境 <ul style="list-style-type: none"> ● 空き地・耕作放棄地等の活用検討 ● 町内会とコラボレーションしたボランティア活動の定着 	➔

実施事業(活動)

<ul style="list-style-type: none"> ● 総務会の組織改編 ● 役員勉強会の定例開催 ● ボランティアクラブの創設と活動内容の創意工夫 ● 行事の棚卸による見直し改善 ● 地区夏祭り ● 地区体育祭・文化祭
<ul style="list-style-type: none"> ● 利用促進活動 ● 大規模公共施設に関する情報収集と候補地の模索
<ul style="list-style-type: none"> ● ボランティアクラブへの登録 ● 支援ニーズの実態把握 ● 学校行事とコラボレーションしたイベントのボランティア支援
<ul style="list-style-type: none"> ● 町内会と連携した実態の把握 ● 行政との協議 ● 設置交渉の継続 ● 防災・防犯の情報提供 ● 安全推進大会・パレード
<ul style="list-style-type: none"> ● 空き地・耕作放棄地等の実態調査 ● ちょこ美運動の実践と拡大



3 今泉地区

IMAIZUMI



田宿川たらい流し川祭り

誰もが「まちづくり」の主役になろう できる人が・できる時に・できることを!!
生き活きたまち今泉

地区の目標とする将来像

子ども



- あいさつができる子、思いやりのある子が増える地区

高齢者



- 声をかけあい、困った時には近所で助けあいができる地区

生活



- 事故がなく見守りの目が行き届いた地区

自然環境



- ごみが減り、田宿川がより美しく花がいっぱいの地区

地区の課題

子どもに関すること

- 地域活動への積極的な参加【重点】
- 子育てしやすい環境づくり
- 外遊びの充実
- 元気で明るい子ども達の育成

高齢者に関すること

- 活躍の場の提供【重点】
- 顔の見える参加機会の充実
- 生きがいの創出
- 地域で生活弱者を支援できる体制
- 健康維持の促進

生活に関すること

- 声掛け運動の充実による対話の活性化【重点】
- 共助による地域づくりの育成
- 人に優しい歩行者が優先のみちづくり推進
- 空き家・空き地の利活用の推進

自然環境に関すること

- 田宿川の美しい水辺環境の整備【重点】
- 自然災害への意識向上と備えの充実
- 花のある美しい地域づくりの促進
- 環境にやさしい暮らしの促進

活動方針

■ 体育

体を動かし、健康な生活をしよう

- 誰もが楽しめる環境づくり
- 世代に応じたスポーツ・レクリエーションの検討
- 既存事業の見直し
- 身近にある場所の活用

■ 防災

地区で担う防災環境をつくる

- 身近なところから防災を意識することを周知
- 防災意識の向上
- 災害後に迅速かつ着実な地区復興の推進

■ 安全

安心・安全のまち今泉をめざそう

- 地域・家庭での安全教育の推進
- あいさつ・声かけ運動の拡充

■ 青少年

地域のつながりで健やかな心身を育もう

- あいさつ運動の促進
- 夏祭りの啓発および参加促進

■ 環境

清掃活動で「人」「まち」を知ろう

- 河川清掃への協力強化
- 河川に生息する希少動物の保護育成活動
- 各種団体を巻き込んだ環境活動の推進・活性化

■ 福祉

ともに支えあう今泉をめざそう

- 世代を超えた交流を深める
- 顔の見える関係づくり
- 身近な居場所づくり

■ 文化

文化芸術で誰もが集う場所をつくる

- 文化祭、文化施設利用の啓発
- 文化芸術活動者の交流の場、発表の場づくり
- 地区文化財や歴史の知識を深める

■ 総務

みんなで一緒にまちづくりをしよう

- 各団体との連携強化
- 課題解決に向けた体制づくり

実施事業(活動)

- 地区駅伝大会【拡大】
- 体育祭
- グラウンドゴルフ
- ドッジボール
- スポーツレクリエーション

- 地域防災訓練 ● 地区防災講座
- 親子防災教室(検討)
- 復興まちづくり勉強会(検討)
- 外国人居住者とコミュニケーション手段の構築(検討)
- サバイバル体験(検討)

- 「安心のまち今泉」をめざす大集会
- かけこみ110番
- 防犯パトロール
- 交通安全教室

- 夏まつり【拡大】
- 駅伝大会への交通指導
- 県下一斉青少年街頭補導
- 見守り隊(検討)

- たらい流し川祭り
- 田宿川の清掃と緑地公園の花植え
- 一斉清掃
- 小中学校周辺清掃(検討)
- エコクラブ(検討)

- 敬老会
- ふれあい配食
- ちびっこランド
- 「焼き芋」「まゆ玉」づくり

- 文化祭
- 善得寺まつり
- 文化芸術バスツアー
- 歴史を学ぶウォークラリー(検討)

- 地区行事予定表の発行
- 地区キャラ「たらいずみちゃん」の活用
- 各団体間の相互連携による事業推進(検討)



4 青葉台地区





AOBADAI



茶畑と富士山の風景

地区住民同士が手を取り合い、思いやりと助け合いの心を持つ、安全で安心できるまち青葉台

地区の目標とする将来像

 <p>高齢者</p>	<ul style="list-style-type: none"> 元気で生きがいを持って暮らすことができる 地域の支えにより、快適な暮らしができるようにする 徒歩圏内に公共施設があり、快適な暮らしができる 地域の中で活躍できる場所、仲間づくりができる場所がある
 <p>子ども</p>	<ul style="list-style-type: none"> 子どもがのびのび育つ環境が充実している 見守り活動が積極的に行われている
 <p>生活</p>	<ul style="list-style-type: none"> 世代間交流が活発に行われている 快適に生活できる交通環境が整備されている 犯罪が減少し、安心安全な生活が確保されている 日常生活に便利な施設やサービスが充実している
<p>自然環境</p>	<ul style="list-style-type: none"> 四季を感じ、自然の恵みにあふれている 眺望が良く、緑豊かな自然の中で生活できる 自然災害への備えが適切に行われている 

地区の課題

- 高齢者を取りまく環境について**
- 路線バスの運行減少により移動が困難となっている
 - 特殊詐欺が増加している
 - タクシーの運用改善による移手段の確保を進める
- 子どもを取りまく環境について**
- 通学路の中に歩道が整備されていない箇所が残っている
 - 不審者が増加している
 - 見守り活動をより活性化させる
- 生活環境について**
- ゴミのポイ捨てが見受けられる
 - 左富士臨港線の早期全線開通への働きかけ
 - 宅地の小規模開発により袋小路が増加している
 - 宅地の小規模開発によりゴミ置き場の確保が困難になっている
 - 交番・派出所がない
 - 消防管理が4分団に分かれており統合・整理されていない

- 自然環境について**
- 不法投棄が依然として行われている
 - 台風等の自然災害の大型化に対する備えが不足している
- コミュニティについて**
- 若者や働き世代の地区行事への参加が少ない
 - 役員のなり手不足が改善しない
 - アパート世帯等の町内会不参加世帯が増加している
 - ふれあい広場のゴミのポイ捨てがなくなる
 - 青葉夢太鼓を地区の伝統芸能としてさらなる定着を図る

活動方針

- 防災**

 - 訓練・研修会などの学びの機会を設け、地区住民が防災意識・防災知識の大切さを理解し、自然災害に対応できる体制づくりを推進する
- 生活安全**

 - 各種犯罪抑止のための見守り活動などを実施すると共に、児童・高齢者などが楽しみながら交通安全について学ぶ機会を設け、事件・事故のない安心・安全な地域づくりを推進する
- 青少年育成**

 - 夜間街頭指導や小中学校と連携した事業を実施し、青少年の心と体の健全な成長を促し、健全育成に適した地域づくりを推進する
- 環境**

 - 緑あふれる青葉台の自然環境を守りながら、地区の美化活動や地区住民が楽しめる各種事業を実施し、自然と共生できる良好な地域づくりを推進する
 - 新環境クリーンセンター周辺の環境整備
- 福祉**

 - 高齢者の生きがいづくりや健康づくり、子どもたちの交流を通じた絆づくりを目的とした事業を実施し、笑顔で楽しめる地域づくりを推進する

実施事業(活動)

- 各町内における防災研修会(町内会連合会・自主防災会)
 - 地域防災訓練(町内会連合会・自主防災会)
 - 地区防災会議(まちづくり協議会)
 - 防災教育連絡会議(防災指導員・PTA・自主防災会)
- 青色回転灯パトロール(まちづくり協議会・地域安全推進員)
 - 交通安全教室(交通安全協会)
 - 防犯のぼり旗の維持管理(町内会連合会)
 - 広報誌『青葉台』の発行(まちづくり協議会)
 - 防犯グッズの配布(地域安全推進員)
 - 救急救命講習会(生涯学習推進会)
- 夜間街頭補導(生涯学習推進会)
 - 福祉映画会(福祉推進会)
 - 青少年の見守り(青少年指導員・地域安全推進員・PTA・子ども会)
 - 思春期講座(健康推進員)
 - 不登校児童へのサポート(民生児童委員協議会)
- クリーン&ウォッチャー(福祉推進会)
 - 地区夏まつり(まちづくり協議会)
 - 地区運動会(生涯学習推進会)
 - 地区文化祭(生涯学習推進会)
 - ソフトボール大会(生涯学習推進会)
 - ふれあい広場の維持管理(悠容クラブ)
 - 地区フォトコンテスト(まちづくり協議会)
- ふれあい配食(福祉推進会)
 - グラウンドゴルフ(悠容クラブ)
 - 悠容クラブの支援(まちづくり協議会)
 - 高齢者の見守り(民生児童委員協議会)
 - 健康づくり事業(健康推進員)



5 吉永地区

YOSHINAGA



竹採公園

笑顔が広がる すみよいまち 吉永

地区の目標とする将来像

高齢者



- 高齢者がいつまでも元気に地区活動や仕事で活躍している
- 家族や地域で高齢者を支える仕組みができています
- 高齢者が生活しやすい環境が整っている
- 高齢者の交通安全対策が整っている

子ども



- 子どもが安心して遊べる場所が充実している
- 子どもが増え元気な声がたくさん聞こえる
- 子どもを核に、地域ぐるみで地区活動を盛り上げている
- 関係者が協力して子ども達を支える仕組みができています

生活



- 移動や買い物などの利便性が高まっている(公共交通機関の充実)
- 地区の見守り活動や交流が充実して安心して生活ができる
- 美化意識の向上に努めている(不法投棄ゼロ)

自然環境



- あらゆる自然災害に備えて、安心して暮らせる
- 自然環境や湧水資源を生かした地域づくりが行われている
- 地球環境にやさしい行動ができる

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 地域の施設を利用した高齢者が活躍できる環境づくり
- 安心して生活できる支援環境の充実
- 公共交通機関の導入検討
- 交通安全に対する意識の向上

子どもを取りまく環境について

- 既存施設を活用した、子どもが安心して遊べる環境づくり
- 子ども達が参加しやすいイベントの充実
- 子育て世代・若年層を取り込んだ地区活動の充実
- 三世代交流の充実や子どもを見守る仕組みづくり

生活環境について

- 地区内を移動する手段の多様化
- 顔の見える関係を作り、誰もが安全に暮らせる生活環境の整備

自然環境について

- 自然災害発生時のリスクの確認や共有
- 湧水資源を活用した事業の充実
- 不法投棄の削減に向けた環境づくり

コミュニティについて

- 役員の固定化解消、担い手の発掘・育成
- 地区行事への目的意識の希薄化の解消
- 行事等の継続・統合・廃止の見極め

活動方針

■ 安全委員会

- 犯罪や交通事故の防止に向けたPR活動を行う
- 美しい景観や地区の財産である湧水を守るために活動する
- リサイクル・環境美化活動を推進する

■ 福祉委員会

- 全ての世代がいいきと生活できる地区を目指し活動する
- 子ども・高齢者の安全のため、地区住民で見守りをする
- 高齢者が社会参加する機会を作る
- 安心して子育てするための支援を行う

■ 生涯学習委員会

- 地区住民の健康維持・増進のために活動する
- スポーツを行う場を設け、スポーツの普及と、地区住民の交流を促進する
- 文化活動を通じて心の健康を増進する
- 成果発表の場を設け、地区の文化活動を促進するとともに、三世代交流と地区住民の親睦を深める

■ 防災委員会

- 地区住民の防災意識の向上を図る
- 地区の防災対策を推進する
- 自主防災会への支援を行う
- 避難所運営マニュアルの周知を行う

■ 総務委員会

- 地区行事の紹介や、様々な情報発信をする
- 協議会に属する各種団体との連絡・調整を行う

■ 姫名の里委員会

- 「姫名の里まつり」を通じて、地区に伝わるかぐや姫物語や郷土芸能の継承を行い、絆を深め、富士市を代表するまつりにする

実施事業(活動)

- 市民安全大会
- クリーン作戦(清掃活動)
- 県下一斉補導
- 防犯・不法投棄パトロールの実施
- 新一年生防犯ブザーの寄贈
- 交通安全運動街頭指導・啓発(とまれマーク)
- 防犯カメラの運用

- 一人暮らし・高齢者の見守り
- サロン交流会の活動支援
- ふれあい歌声喫茶の開催
- わいわい子育てサロン(親子学級)の支援
- 通学時の児童の見守り

- 地区体育祭の開催
- スポーツイベント・教室の開催
- 健康生活講座の開催
- 地区文化祭の開催
- 夏まつりの開催
- ふれあいコンサートの開催
- 地区の文化・芸能活動の継承に協力

- 防災訓練の実施・協力・参加
- 指定避難所のマニュアルの作成確認
- 防災会議・研修会の開催(DIG等の活用)
- 地区内危険箇所の見回り

- 広報よしながの発行
- 市長行政懇談会の開催
- 協議会理事会等の開催
- 各種団体との調整

- 姫名の里まつりの開催



6 元吉原地区

魅力ある自然・歴史・文化を大切に
住んでよかった 訪れてよかった環境整備のまち 元吉原

MOTOYOSHIWARA



富士塚

地区の目標とする将来像

高齢者



- 健康寿命が長く、元気な高齢者が生き生きしている
- 趣味や軽スポーツを楽しんでいる
- 「向こう三軒両隣り」の精神で、助け合いや交流が図られている
- 地域包括ケア会議が実施され、地域のサポート体制が確立されている

子ども



- あいさつができ、活気に溢れている
- 学校、地域が一体となって、見守り体制が整っている
- 子どもと高齢者が同じ場所、同じ時間を楽しめるところがある
- 楽しく参加できる行事がある

生活



- 公共交通が整備され、買い物や通院など日常生活に不便がない
- 地域の目が行き届いて治安が良く安心して暮らせる
- 防災の意識が高く、地域の連携が図られ、災害に強い
- 安心して利用できる公園など、地域の人が集える場所がある

自然環境



- 松林が健全に保たれ、景観だけでなく防災としての役割も担っている
- 浮島ヶ原自然公園や鈴川海浜スポーツ公園などの地域にある豊かな資源が活かされている
- 綺麗な海岸を守り続け、後世にも受け継いでいく

地区の課題

コミュニティについて

- 組織や行事の整理による負担軽減
- 地域の資源を活かしたまちづくり
- 誰もが気軽に参加できる行事の実施
- 持続可能な組織作りのための人材育成
- 各世代の顔が見える関係づくり

自然環境について

- 富士山の良好な眺望を活かす
- 松林の適正な管理、保全
- 浮島ヶ原などの豊かな自然の保全
- 海岸の浸食や高波、高潮の対策

子どもを取りまく環境について

- 次代を担う子どもたちの育成
- 学校、家庭、地区の連携
- 安心して子育てができる環境整備

生活環境について

- 生活に必要な移動手段の確保
- 街路灯の整備や見回り等による犯罪の抑制
- 気軽に集える場の創出

高齢者を取りまく環境について

- 元気な高齢者が活動できる場の創出
- 一人暮らしの高齢者の支援
- 健康寿命を長くする
- 世代間交流の促進

活動方針

■ 総務・環境委員会

活気あるまちづくり協議会を目指し、組織体制の整理や人材育成を図ると共に、情報の発信に努めます。
また、富士山の眺望や松、浮島ヶ原、海岸、公園などを、地域、企業、行政の連携のもと適切に守ると共に、さらに引き立つよう有効な活用を図ります。

■ 青少年育成委員会

次代を担う青少年を健全に育成するために、目の前の諸問題に向き合い、情報の把握と学習を深めながら、明るいまちづくりと非行防止に取り組みます。

■ 文化・安全委員会

地域の住民の方々と文化面を通して教養を深めると共に、交通安全並びに防災の普及について各種企画を通して浸透するように努めます。

■ 体育委員会

少子高齢化の中で、地域の人たちがより多く参加できるよう創意工夫をし、親睦と融和を図りながら健康維持と増進を図ると共に、高齢者がより多く参加できるニュースポーツの普及に努めます。

■ 福祉・健康委員会

誰もが健康で安心して暮らせる元吉原の実現に向けて、地域住民が主体となって相互に協力し合い、地域福祉の向上を図ります。
また、学ぶ・体験する、実践する、協力する・地域とつながるを柱に、諸団体と連携して地区の健康づくりに取り組みます。

■ 防災委員会

予想される大地震や富士山の噴火、台風などの風水害に対応するために、災害に対する知識や防災意識の普及に努めます。

実施事業(活動)

- まちづくり協議会の組織体制について検討
- 次代を担う人材の育成
- 元吉原海岸クリーン作戦
- 鈴川海浜スポーツ公園の管理・清掃活動
- 市立高校の市役所プランと連携した活動
- 小学校や地区と連携した食育活動
- 環境に関する講演会などの啓発活動

- 街頭補導
- 青少年健全育成講演会
- 青少年育成委員会と関係団体との合同研修会
- 交通安全・青少年健全育成風揚げ大会、凧作り教室

- 地区文化祭
- あるけあるけ大会
- 交通安全・青少年健全育成風揚げ大会
- 凧作り教室

- 地区体育祭
- 地区グラウンドゴルフ大会

- 配食サービス、ふれあい昼食会
- 世代間の交流を深める事業、親子ふれあい事業
- 高齢者や子どもなどへの見守り活動、声掛け運動
- 福祉・昔の遊び体験
- 認知症サポーター養成研修
- プレパパ・ママ先輩交流事業
- 運動、食育などの講座や講習会
- 小中学生を対象とした教室、講座
- 広報誌の発行

- 防災訓練
- 地区防災会議
- 防波堤改善、養浜工事要望活動



7 須津地区

SUDO



富士梨

住みよいまち、住み続けたいまち、「須津」をつくります

地区の目標とする将来像

高齢者



- 健康寿命が長く、生きがいをもつアクティブシニアが活躍している
- 隣近所とのかかわりをもち、支え合う意識を大切にしている
- 一人暮らし高齢者等が孤立しないしくみが工夫され、機能している

子ども



- 学校や町内会との連携をすすめ地域ぐるみで子どもを見守り育てている
- 地域の良さを感じられるイベントが多くあり、のびのび遊べる公園や施設が充実している
- 祭典や防災訓練等中高生が大人と共に参加し活動している

生活

- 防犯意識や規範意識が高く、犯罪や事故がない
- 適切なおみ処理がなされ、きれいな環境が持続している
- 交通手段が複数存在し、目的により使い分けができる



自然環境



- 須津川渓谷から浮島沼釣り場公園にかけて、須津古墳群も含めた一元的な観光整備が進み、来訪者が増えている
- 異常気象による災害増加に備え、堤防や崖等の危険箇所の把握、整備ができています
- 荒廃農地、山林の活用や獣害対策に取り組んでいる

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 人口の35%が65歳以上の高齢者
- 独居及び認知症を発症する高齢者の増加
- いきいきサロンスタッフの高齢化
- センター講座等男性高齢者の参加が少ない

子どもを取りまく環境について

- 少子化、児童数の減少
- 異年齢の子どもが遊べる公園が少ない
- 子ども会活動の低下
- 小中高生が進んで参加する行事が少ない

生活環境について

- 豪雨時の冠水防止が十分ではない
- 町内によりLED街灯の普及に差がある
- 交通量が増え混雑する交差点がある
- 店舗場所の偏りで買い物に苦労

自然環境について

- 須津川渓谷の活用が不十分
- 鳥獣被害の増加
- 荒廃農地、山林の整備が進んでいない
- 須津の歴史・自然の魅力を十分発信できていない

コミュニティについて

- 隣近所との関わりが減少
- 役員を積極的にやろうとしない
- 個人の生活重視から地域のためにと意識が弱い

活動方針

■ 福祉健康部門

- 在宅高齢者が安心して暮らせるため福祉団体等との連携した活動
- 子育て支援団体や学童保育との連携した活動
- 住民の福祉意識を高めるための情報提供
- コミュニティスクールへの協力

■ 安心安全部門

- 子どもの登下校時の安全を守る
- 通学路の安全監視と危険箇所の改善
- 定期的な防犯活動

■ 環境部門

- 須津川の定期的な環境保全活動
- 浮島沼釣り場公園の管理整備活動
- 花壇等公園整備
- 千人塚古墳公園の早期実現をめざす運動

■ 防災部門

- 各町内自主防災会の活性化
- 災害時要援護者の支援活動
- 災害時の初期対応訓練
- 災害時の避難経路の設定整備

■ 地域育成部門

- 地域の歴史文化に親しみ誇りを育む活動
- 気軽に音楽や文学を楽しめる行事の開催
- イベントへの小中学生の参加要請

■ 実行部門

- ふるさと須津を実感できるイベントの実施
- 住民どうしの交流、連帯が図れるイベントの企画
- 住民の評価を生かした内容の工夫

実施事業(活動)

- シルバーウィークふれあい訪問(福祉推進会)
- 日常的な見守り活動(民児協・福祉推進会・町内会)
- すべての町内にいきいきサロン設置
- 社明運動まちづくり講演会(保護司会・協議会)
- いきいき福祉講演会(福祉推進会)
- まちの小さな音楽会・ほっとひととき広場(民児協・福祉推進会・おはなしの会トトロ)
- 学校の環境整備、授業への協力(協議会・ふるさと愛好会)

- 下校見守り活動(町内会長会・福祉推進会・PTA)
- 各種イベントにおける交通安全指導(協議会)
- かけこみ110番のメンテナンス(PTA)
- 防犯啓発活動(協議会)
- 青色パトロール(地域安全推進会)

- 桜ともみじの下草刈り 年2回(協議会)
- 須津川クリーン作戦(協議会)
- 釣り場公園管理整備(公園愛護会)
- 不法投棄監視(不法投棄監視パトロール隊)
- 千人塚古墳公園整備状況の説明要請(協議会)

- 地区防災会議開催(協議会)
- 総合防災訓練(町内会・自主防災会)
- 要援護者支援キットの普及(民児協・町内会)

- 古墳巡りスタンプラリー等(ふるさと愛好会・協議会)
- 読み聞かせの会(おとぎのへや)
- 新春コンサート(協議会)
- 演奏指導・出前コンサート(須津ウィンドアンサンブル)
- 子どもパトロール(青少年指導員)

- 須津ふるさとまつり(協議会)
- 須津地区体育祭(体育部)
- 須津地区文化祭(文化部)
- 須津ふれあい遠足(協議会)
- ラジオ体操教室(スポーツ推進委員)



8 浮島地区

UKISHIMA



浮島地区の自然

誰もが参加し、ふれあい、生き生きとすごせるまち 浮島

地区の目標とする将来像

高齢者

- 高齢者が健康で安心して暮らせる環境が整っている
- 高齢者が役割を持っていきいきと活躍できる環境が充実している

子ども

- 児童数が安定し、既存施設が利活用され、複合施設化等が進んでいる
- 子育ての支援環境が充実している
- 子どもが元気に活躍できる環境が整っている

生活

- 日常生活における利便施設が整備されている
- 福祉・サービス施設等、人が集う環境が整備されている
- 誰もが安全で、円滑に移動できる交通環境が整備されている

自然環境

- 農林地等の多面的機能を活用した地域産業への取組を行っている
- 自然環境が保全され、豊かな生活が営まれている

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢者の活躍を促す環境の整備
- 高齢者を支援する環境の整備
- 医療相談窓口の整備

子どもを取りまく環境について

- 子育て支援環境の充実
- 子どもが元気に活動できる環境の整備

生活環境について

- 日常生活の利便性を支援する体制の構築
- 安全に移動できる交通環境の整備

自然環境について

- 自然環境を活かした地域産業を促す取組の拡充
- 農地を活用した地域活性化策の展開

コミュニティについて

- コミュニティ機能を持続する取組の拡充
- まちづくりを担う人材の育成

活動方針

■ 体育部会

- 住民だれもが、スポーツに親しみを持ち活動に参画できる環境づくりを進めます
- 住民だれもが、いつでも、どこでもスポーツを楽しみ、健康でいきいきとした生活を送れる環境を作ります

■ 文化部会

- 地域に学び、地域文化に触れる環境づくりを進めます
- 文化活動を通し、住民の交流と文化資源を活用した地域づくりを進めます

■ 青少年育成部会

- 子ども若者育成事業により、地域の交流、親子のふれあいを大切にした環境づくりを進めます
- 小学生・中学生のアイデアを生かし、子どもたちが活動の中心にいる事業を進めます

■ ふれあい部会

- 地域のふれあいを深める行事を通して、幼児から高齢者までふれあうまちづくりを進めます
- ふるさとのあたたかさを大切に、身近な自然を守り続ける取組を進めます

■ 安全部会

- 交通事故ゼロのまち浮島を目指し、地域ぐるみの交通安全運動を展開します
- 住民が安心して暮らせるよう、地域(住民)のつながりをつくる事業を進めます

■ 福祉部会

- 住民が互いに気遣う気持ちや「ありがとう」の気持ちを広める取組を進めます
- 子どもからお年寄りまで様々な人が集い支えあう、地域のふれあいの場をつくります

実施事業(活動)

- 地区体育祭
- 健康教室
- スポーツ教室
- 親子参加型のスポーツ大会の実施

- 地区文化祭
- 知識を次世代へ継承する取組の展開

- 親子体験
- 防犯パトロール
- 県下一斉補導
- 児童が少ないことを生かした事業の展開

- ふるさと浮島春山まつり
- ふれあいウォーク
- 緑地公園清掃活動
- 緑化推進事業
- お茶摘み体験事業

- 高齢者への交通安全指導
- 防犯ブザーの配付
- 交通安全啓発運動
- 見守り活動人員の増員

- 愛の声掛け訪問
- ふれあい交流会
- 福祉講演会
- 高齢者向け講座の開催
- 高齢者の医療相談窓口の常設



9 原田地区

HARADA



防災研修

自助 互助 共助の強いまち 原田

地区の目標とする将来像

高齢者



- 高齢者の生きがいや活躍する場があり、生き生きと暮らしている
- 高齢者の医療や福祉が充実し、健康で自立した生活を送っている
- 福祉の充実や地域に支えられながらも、人生の楽園にいるような暮らしをしている

子ども



- 子どもたちの教育施設、居場所や通学手段が見直され、改善されている
- 地域が家族のような関係をつくり、子どもが安心して暮らせるようになっている

生活



- 誰もが円滑に移動できる公共交通体系や道路整備が行われている
- 空き家・空き地が有効に活用され、居住環境が良くなっている
- 地域拠点となるまちづくりセンターが使いやすくなっている

自然環境



- 自然災害への備えや避難対策ができており、安心して暮らせる環境になっている
- 湧水や緑地など自然の豊かさや田園が維持された地域になっている

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢化が進み、家にこもることで孤立する
- 高齢者の単身世帯の増加

子どもを取りまく環境について

- 若い人の地区外流出
- 子どもと一緒にできる行事が少ない

生活環境について

- 公共交通手段が無く高齢者の移動が難しい
- 医療機関が少ない

自然環境について

- 自然豊かな原田の維持
- 史跡美円寺古墳公園の有効活用
- 急傾斜地など自然災害に対する備え
- 美化活動に対するマナー教育の必要性

コミュニティについて

- 役員の高齢化・掛け持ち・担い手不足
- 各種団体同士の繋がりが薄い
- 地区活動に対する住民の関心が薄い

活動方針

■ 防災部会

- 災害に対する知識と防災意識の向上の推進
- 自主防災への支援
- 隣接地域との連携強化

■ 福祉部会

- 誰もが気軽に集まれる居場所づくり・ふれあい交流の実施
- 子どもたちの福祉活動参加の推進
- 高齢者の生きがいと健康づくり

■ 文化広報部会

- 文化活動の場の提供
- あらゆる世代に向けた広報活動・情報提供
- 歴史と文化の継承

■ 青少年育成部会

- 小中学校と連携し、青少年健全育成事業の実施
- 地域で子育て

■ 生活安全部会

- 地域のきずなを深める安心、安全なまちづくりの推進
- 交通ルールの順守 ● デマンドタクシーの利用促進
- 住み続けられるまちづくり

■ 体育保健部会

- 参加しやすい健康維持、増進事業や住民交流の機会の実施
- まちづくりセンター・スポーツ関連講座の活用

■ 環境美化部会

- 環境美化活動の推進 ● 湧水と緑を守る活動の推進
- ちよこ美活動への参加
- 生き物が気持ち良く暮らせる川を守り続ける

■ 実行委員会

- 各団体の連携感を高める
- 地区イベントを地区内外に浸透させる
- 地区の特色を活かしたイベントの実施

実施事業(活動)

- 地域防災訓練・地域防災会議
- 防災研修・防災講演会
- 学校避難所運営マニュアルの周知と継続的な見直し
- 危険地図づくり・DIG

- 一人暮らしの高齢者への慰問活動
- 見守り活動
- 小学生福祉勉強会・福祉体験学習
- 学校に高齢者の活動の場を借りる
- 民間企業による無料健康体操

- 地区文化祭
- 広報誌「オアシス原田」の発行と増刊
- 人材の確保と育成に向けた情報発信
- デジタル化・オンライン会議の普及活動

- 夜間街頭補導
- 子ども会スポーツ大会開催
- おはなし会 ● 小学生への声かけ・見守り

- 地区安全会議 ● 新小学1年生防犯ブザー寄贈
- 送迎ボランティア
- デマンドタクシー・バス促進
- 空き家・空き地の調査

- 地区体育祭
- ニュースポーツ教室・レクリエーション大会の開催
- 小中学生との交流
- 健康診断啓発

- 地区美化運動 ● 滝川美化運動
- 滝川アユ・ヤマメ放流事業
- 花壇の管理
- 花いっぱい活動

- 原田公園まつり
- 出前講座
- 史跡公園など各地区名所ウォーキング



10 富士見台地区

FUJIMIDAI



富士見台まちづくりセンターからの富士山

子どもから高齢者まで 安全、安心、元気なまち富士見台

地区の目標とする将来像

高齢者

- 高齢者を地区全体で支援できる体制を作りたい
- 高齢者同士が集まれる場所や機会を増やしたい
- 子ども達と高齢者が交流できるような機会を増やしたい



子ども



- 若い世帯が転入することにより、子どもの人口が増え、地区を活性化させたい
- のびのびと身体を動かす環境を整え、元気に明るい児童を育てたい
- コミュニティスクールを通して、地域と学校の交流や連携を発展させたい

生活

- 地区住民が安全・安心に暮らし続けられる地区でありたい
- 災害時にも助け合えるよう、住民間のコミュニケーションを図り、自主防災組織を充実させたい



自然環境



- 現在ある豊かな自然を後世に残したい
- 自然環境と住環境の調和を保ち、生活しやすい環境の整備を図りたい
- 災害に強いまちづくりを進めたい

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢者の居場所・交流の場づくりの充実
- 各種イベントを通じた各世代との交流
- 地区活動における参加の場を増やし地域との連携を促進
- 文化活動の拡充

子どもを取りまく環境について

- 各種イベントを通じた各世代との交流の場の充実
- 安心して遊べる場の提供
- 子どもを安心して育てられる環境づくり

生活環境について

- バス・タクシー等の交通網の維持
- 防犯体制の拡充 ● 空き家の有効活用
- 飲食店や店舗の誘致
- ショッピングセンターの利用促進
- 各種地区活動を活用した防災対策の強化

自然環境について

- 地区の自然を堪能できる機会の提供

コミュニティについて

- 地区役員の高齢化が進んでいるため、世代交代を見据えたリーダーの育成
- 地区役員のなり手がいない
- 地区住民が集まる居場所づくり
- 地区活動に女性や若年世代の意見を取り入れる仕組みづくり

活動方針

■ 体育保健部会

- 健康増進と住民間の交流を促進するため、スポーツ・レクリエーションを楽しむ機会を設けます

■ 防災部会

- 大規模災害に備え、防災活動の核として「地域の絆づくり」と「安全で安心なまちづくり」を推進します
- 災害時に備え、ふだんから高齢者の見守りや声掛けを行います

■ 安全部会

- 誰もが安全、安心に暮らせる、まちづくりをめざします
- 交通事故を無くすための活動を行います
- 不審者から子どもを守るための活動を行います

■ 青少年育成・文化教育部会

- 青少年の健全育成を図ります
- 世代間の交流を推進するために、各種イベントなどあらゆるチャンスを生かして交流の場を提供していきます
- 住民の文化教養を高めるための事業を企画していきます

■ 福祉部会

- 地域における福祉全般について考えていきます
- 健康でいきいきと暮らせるまちづくりをめざします
- 気楽にあいさつや会話ができるまちづくりをめざします
- 子どもや高齢者、障害者に対して、ふれあい交流の場を提供していきます

■ 広報部会

- 地区住民のあらゆる世代に向けた各種団体の活動に関する情報提供を行い、まちづくり活動への理解を推し進めます

実施事業(活動)

- プレイデー
- ドッジボール大会
- 三世代交流輪投げ大会
- グラウンドゴルフ大会
- スポーツ教室
- ウォーキング
- 富士見台マラソン大会 ● サッカー教室

- 地区防災会議
- 避難所運営マニュアルの作成
- 総合防災訓練・地域防災訓練
- 中学生の防災マップ

- 安全大会
- 地区安全会議
- 通学路低学年見守り活動
- 青パト全域防犯巡回
- 新小学1年生へ防犯ブザー寄贈

- 文化祭
- 美術館巡り
- 中学生と語る会
- オータム・イン富士見台
- どんど焼き
- 青少年健全育成講演会
- 補導
- リーダーの育成・桜まつりの再開
- 現行のイベントの見直し

- ふれあい交流会
- ぼらんていあスクール
- お飾り作り
- 料理教室
- 白寿会の活動・各町内のサロン活動
- 空き家の有効活用
- 交流の場や居場所づくり
- 生活支援(買い物代行、子育て支援等)
- 地域の福祉施設との連携

- 広報紙の発行
- 新役員顔合せ会
- 総会・行政懇談会



11 神戸地区

GOUDO



富士山と今宮の茶畑

自然と共に・人の輪をひろげ、みんなで育てるまち

地区の目標とする将来像

高齢者



「身心の健康・長寿・憩い」

- アクティブシニアには、活躍の場及び居場所があり、三世代間の交流が活発に行われる様、次世代のお手本となる姿を示していく。また、独居で虚弱な高齢者が地区内で孤立しない様、地域全体で見守る体制を構築していく。

子ども



「つながる・思いやる・やり抜く」

- 家庭・学校・地域での生活及び様々なイベント等を通じて、人同士の繋がりを築き、暖かな聞き方・優しい話し方を学習していくと共に、何事にも主体的に取り組み、自ら考え判断し最後までやり抜く力を身につける。

生活



「向こう三軒両隣・コミュニケーション」

- 隣近所で顔が見える関係を築く事により様々な場面で助け合い、みんなが健康で安心・安全で幸せを感じられる生活が送れるよう、地区住民一人ひとりが地域を守り郷土愛を育み、文化芸能を尊ぶ生活を目指す。

自然環境



「自然環境保護・農業継続」

- 香花やお茶を生産する畑、やまぼうしと様々な動植物が生息する里山や森、恵まれた地下水の水源が恒常的に保全され、地区住民の生活環境を脅かすことなく、穏やかに四季が観取出来、共存共栄の統率ある状態を継続する。

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 免許証返納後の移動が困難
- 農家の後継者不足・耕作放棄地の増加
- 介護の必要な高齢者へのケアが不十分
- 不安を解消する居場所づくり

子どもを取りまく環境について

- 通学路の安全確保(街灯が少ない)
- 高齢者との関わりの強化
- 学力・運動能力の向上
- 伝統芸能の継承

生活環境について

- 地区内商業施設の減少
- 近隣に医療機関が少ない
- 少子化による地区内の賑わいの減少
- 防災・減災意識が希薄

自然環境について

- 開発による自然環境の変化
- 水源の安全確保
- 農作物への獣害
- 特産物の収量減少

コミュニティについて

- 各種団体の発展及び団体間の連携
- 近所付き合い弱体化
- 役員の担い手不足
- 社会的弱者への配慮

活動方針

生涯学習推進部会

「みんなで育てる住みよいまち」

- 生涯学習を通じて、地域住民の交流、体力向上及び文化振興を図る
- スポーツ・レクリエーションを通じて、地区住民の健康増進と、活発な三世代間交流を推し進める
- 身近な花やみどりを増やすことにより、地区住民の心を癒す場の提供を図る
- 地区内若年の親子に対し、遊びながら地域・人を知ることによって郷土愛護精神の植え付けと町内会・組等から孤立しないための社会性を養う場を作ることを心掛ける

地域づくり推進部会

「みんなで育てる心ゆたかなまち」

- 地区内の親睦の輪をひろげるため、関係団体が丸となり、まつりを実施する
- 町内会ごとの伝統行事を余す事無く次世代へ継承していく
- 三世代間交流を図るため、カップスタック大会等を開催する
- 神戸地区から丸火自然公園南側林道の下草刈り・手入れを行い、桜プロムナードの保存・継続に努める
- 地域の生活及び文化知識向上のための学習会、講演会や研修会を開催する

安心・安全部会

「みんなで育てるあんしんなまち」

- 交通事故防止に努め、交通危険箇所を三世代で歩いて再確認していく
- 火災予防のため巡回及び事前の診断を実施する
- 児童への防犯活動として通学路等のパトロールを実施する
- 自主防災活動の充実を図り、地域防災力の向上につなげていく
- 町内会間の防災力向上と底上げを目的に、年1回、3町内合同で防災訓練を実施する
- 神戸地区避難所運営マニュアルに基づき、様々な災害に対応出来る避難所対策を充実させていく

福祉推進部会

「みんなで育てる思いやりのまち」

- 三世代間交流を促進するため、開放的でみんなが楽しめるレクリエーションを計画し実行する
- 高齢世帯の孤立を無くすため、隣近所の見守りを継続していく
- 男女の区別無く互いを尊重しあえる行事を開催する
- 多年にわたり地域のために尽くしてきた地区内高齢者を敬慕し、今後も明るく楽しい生活を営み、郷土を改めて誇れる様、イベント等を計画していく

実施事業(活動)

- 神戸大運動会、地区文化祭
- 三世代交流グランドゴルフ大会
- 健康講座、健康チェック(体力測定)
- 青少年育成講演会、街頭指導
- 緑化推進の啓発活動、地区内花壇・フラワーロードの整備
- 子ども天国
- 地区内夜間パトロール
- ➔各イベントへの参加者増加を目指します

- 神戸地区夏祭り
- 荒神太鼓・雨乞い曼陀羅・今宮火祭り
- 三世代交流カップスタッキング大会
- 桜並木の下草刈り
- 各種学習会・研修会・講演会の開催
- ➔地区住民の郷土愛護指数70%を目指します

- 交通安全ウォーク会
- 住宅防火診断、地域巡回、夜警
- 青パト通学路巡回・祭典時パトロール
- 総合防災・地域防災訓練、神戸小学校防災教育連絡会議
- 避難所開設・運営訓練を各年でテーマごとに開催
- ➔避難所運営マニュアルを更新していきます

- ホットもつと広場
- 神戸福祉寄席及び配食会
- 男女料理教室・コンサート
- ふれあい訪問
- ➔高齢者の参加率増加を目指します



12 吉永北地区

みんなで支えるまちづくり 夢と希望で 未来へつなぐ

地区の目標とする将来像

高齢者

- アクティブシニアが元気で健康に暮らしている
- 高齢者が生活しやすい住環境が整っている



子ども

- 子どもが増えて、元気に遊びまわる姿が見える
- 地区や学校との連携により子育てサポートが充実している



生活



- 生活に必要なサービスが充実している
- 互いに助け合い安心して暮らせる
- 地区外の人に移住したくなる地域づくりが行われている
- 地区内の情報共有と連携により協力関係が築かれている

自然環境

- 自然への理解を高めて、災害に強い安全な暮らしの実現
- 資源を生かし、地域の魅力を発信する取組
- 農林業を活かしたまちの魅力向上を目指している



地区の課題

高齢者について

- 高齢化で活動ができない
- 少子高齢化が進んだ
- 行事参加者が少ない

子どもについて

- 少子高齢化が進んだ
- 小中学生が参加証明書の関係で参加が増えた
- 子どもの数が増えない

生活について

- 健診受診率が良くならない
- 空き家が増えた。未管理のため草などが伸び、虫も増えた
- コミュニティバスの帰りの足が無い
- バスの本数が減って、不便になった
- 近隣のコンビニ、農協が撤退した
- だれかがやるだろう感
- 気温が低い
- 樹木の枝や葉のゴミが多い(特に強風の翌日)
- 訓練への参加者が増えない

自然環境・地区資源について

- 休耕地や空き家が増えた
- 地区の観光資産の維持管理が難しい
- 新規店舗は1軒だけだった
- 自然資源を観光などに生かしていない
- こどもの国との連携が、菜の花まつりくらいしかしていない
- 鳥獣被害が増えている
- ヤスデなど虫発生被害

コミュニティについて

- 不参加者が多くなった
- 町内会では解決できない事項への対応
- 課題への市の支援を考えて欲しい
- 決められたルールを守らない
- 道路補修への対応が遅かった
- 道路整備状況が変わらない
- 新役員の育成ができず、就任期間が延びている
- 役員、スタッフが少ない
- 役員の高齢化、なり手が居ない
- 町内会未加入世帯が増えた

YOSHINAGAKITA



菜の花の里まつりでの鵜無ヶ淵神明宮 御神楽

活動方針

■ 総務部会

- 地区広報誌を作成し、地区活動の推進をします
- 部会制を推進し、各種課題に迅速に対応できるよう体制づくりを行います
- 多くの地区住民が、各種事業に関われるよう部会での企画を支援します
- まちづくりセンター指定管理者制度について導入を研究・検討します

■ 生涯学習推進部会

- スポーツを通じて良好なコミュニティを形成するため、地区全体での体育大会等を開催します
- 住民の健康増進と住民間の交流を促進するため、スポーツ・レクリエーションを楽しむ機会を設けます
- 住民が地区内でのウォーキングを気軽に楽しめるような機会を提供します

■ 生涯学習推進部会、総務部会

- 健全な青少年をつくる事業を開催していきます
- 世代間を越えた仲間づくりの事業を開催していきます
- 地区住民の文化・教養を高める事業を開催していきます
- 1万歩コースを活用した事業を検討します

■ 福祉部会

- お年寄りへの福祉を高める活動を行います
- 障害者及び障害児への理解を深める活動を行います
- 子どもたちの福祉力を高め、思いやり、やさしさを育む活動を行います

■ 安全・安心部会

- 安全で安心して暮らせる、まちづくりをめざします
- 交通事故ゼロのまちづくりをめざします
- 不審者から子どもを守る活動を行います
- 鳥獣被害を減らすための事業を検討します

■ 防災部会

- 災害時に備え、各町内会の自主防災会長を中心にした意見交換の場を提供します
- 地区内における災害時の危険箇所を把握し、ハザードマップの見直しを行います

実施事業(活動)

- 広報紙「おもいやり」の作成
- 部会制の拡充のための企画を検討
- 新しい事業に対応するため、協議会規約の見直し検討
- 課題対応のための手順づくり

- 地区体育祭、球技大会の実施
- 各種スポーツ教室の実施と運営
- スポーツに関する講座の開催
- グラウンドゴルフ大会の開催

- 風の宮まつりの実施
- 夏フェスタInYoshinagakitaの実施
- 文化祭の実施
- 菜の花の里まつりの実施
- あるけあるけ大会の開催
- 小中学生と語る会の開催

- 配食配達ボランティアの実施
- グラウンドゴルフの継続
- 小学校と連携した行事の開催
- 車いす貸出事業の実施
- 福祉施設への訪問

- 防犯大会の実施
- 青色パトロール活動の実施
- 小中学生への見守り活動実施
- 新入生防犯ブザー寄贈
- 県下一斉補導への参加

- 9月、12月の防災訓練実施
- 地区防災会議の実施
- 避難所運営マニュアルの啓発



13 大淵地区

OBUCHI



大淵笹場

誰もが集い、ふれあい、心豊かに生き生きと暮らすまち おおぶち

地区の目標とする将来像

高齢者



- 地区の誰もが高齢者を見守り、助け合う環境ができている
- 高齢者にも日常生活が快適で便利で、優しい環境が整備されている
- 高齢者自身が自立して生活出来ている
- 高齢者の活躍する場がある

子ども



- 子どもの受け入れ環境も良く、親が安心して子育てしやすくなっている
- 地区内で子どもの見守り、ふれあい交流により郷土愛を育んでいる
- 地区教育が充実し、子どもの数が増え、活気あふれる地区となる

生活



- 既存の地域資源を最大限に活用し、地区の観光・交流に取り組んでいる
- 働く機会や日常生活利便施設やサービス施設が整い、暮らしやすくなっている
- 道路や公共交通体系が整備され、誰もがどこでも行きやすくなっている

自然環境



- 防災対策も進み安心して暮らせる地区になっている
- 美しい地域景観のある快適な地区になっている
- 不法投棄が減り、美しい自然環境が残っている

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 地域住民による見守り体制の強化
- 高齢者への声掛け運動の実施強化
- 公共交通網の衰退による移動手段の確保

子どもを取りまく環境について

- 地域の見守り活動に関する学校との連携
- PTAや子ども会活動による子育て環境整備
- 子どもを中心としたふれあい、交流機会の拡充

生活環境について

- 市街化調整区域による建築制限
- 人口の流出による地区人口の減少
- 支え合いによる移動サービスの導入
- 地域資源活用方法の検討

自然環境について

- 不法投棄の増加による近隣住民の日常生活の破壊
- 農林業の衰退
- 茶畑の荒廃
- 環境美化活動の促進

コミュニティについて

- 各団体の連携と活動内容の周知不足
- 各活動への参加率の低下と意識の低下
- 若者世代の定住者の減少
- 地区住民の防災意識の向上

活動方針

■ 総務・企画部会

- 年間を通じて、住民及び団体相互の連帯の輪と仲間づくりの推進のための事業を企画し開催します
- 各部会間の調整、連絡を行います
- 住民への地区の情報提供のため、「大淵地区行事予定表」を作成し、各世帯に配布します

■ 観光・環境部会

- 世界文化遺産である富士山と魅力ある地域の資源を市内外や世界に広くPRするための事業を企画し開催します
- 地域に眠る資源を発掘・開発します
- 地域の環境問題についてみんなで考え、地域の環境を守っていく活動を行います

■ 福祉・健康部会

- 福祉に対する理解を深めることを目指します
- 地域のつながりを深めること、団体同士の結束力を強めることで、犯罪のない、住み良いまちづくりを目指します
- 高齢者の元気な仲間づくりを支援します
- 一人暮らしの高齢者の見守りと、健康の維持・増進を支援します
- 団体同士が相互理解を深め、福祉の向上を図ることを目指します

■ 安心・安全部会

- 交通安全・防犯・防火・防災の意識を高め、安全で住み良いまちづくりを推進します
- 次代を担う青少年の健全な育成を推進するとともに非行防止につとめます

■ 教育・文化部会

- 子どもたちが安全に安心して生活できる環境を目指します
- 子どもたちの健全育成のため、家庭及び地区内の関係機関や団体等と連携して事業を実施します
- 各学校のPTA、子ども会を中心とした活動を実施します
- 地区の生涯学習を推進するため、各種行事の企画開催を通して、参加型の生涯学習活動を目指します

■ 体育・保健部会

- 住民の親睦と体力維持・健康増進を図るためのスポーツ・レクリエーション事業を実施します

実施事業(活動)

- 行事予定表の作製
- 敬老会への支援

- おおぶちお茶まつり
- クリーン作戦
- 不法投棄パトロール
- みつばつじの植栽
- 地区花壇の植栽
- 富士山登山ルート3776への協力
- 新しい富士山ビュースポットの検討

- こえかけ運動
- 福祉教育事業
- 食生活講座
- 社会を明るくする運動
- ふれあい配食(まごころ弁当)
- 男女共同参画事業の推進
- 高齢者の見守り

- 青少年健全育成事業
- 交通安全活動
- 特殊詐欺防止啓発活動の実施
- 新一年生への防犯ブザーの贈呈
- 幼稚園、保育園での防犯教室の実施
- 防犯・防火パトロール
- 防災訓練

- 文化祭
- 美術館めぐり
- 街頭指導・巡回指導・旗振り
- かけこみ110番の家
- 青少年教育活動
- 各学校のPTA活動
- 子ども会活動
- 児童クラブへの協力

- 区民体育祭
- ソフトボール大会の開催
- 大淵公園グラウンドの利用調整



14 富士駅北地区

FUJIEKIKITA



交流プラザ(全体)

『かじま縁』で強くしなやかにつながるまち、富士駅北地区

地区の目標とする将来像

全体

- SDGsに取り組むまちづくり



高齢者



- 地域の誰にも見守られ、いきいきと元気な高齢者がいるまち
- 生涯活躍できる場があり、収入機会も増えるまち
- 地区内に居場所が広がり、いろいろな人と楽しく会話ができるまち
- 気軽に安全に外出できる交通環境が整備されるまち

子ども

- 子どもの未来を見据えた地域の人育てができるまち
- 地域で子どもにより添い子どもの主体的な行動を支えることができるまち



生活



- 多世代がバランス良く住み続ける地域一番のまち
- あいさつを交わして、地域の安全安心を高めるまち
- 日常生活の利便性が高まり、賑わいもある商店街
- 必要な人に必要な情報が行き届くまち

自然環境

- 空気がきれいで、緑豊かな環境を守り育てるまち
- 地域で取り組む地球温暖化防止対策・防災対策



地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 地域の見守り活動の推進
- 生涯活躍できる環境の整備
- イベントや高齢者サロン等の居場所づくりの促進
- 誰もが快適に移動できる交通機関の整備

子どもを取りまく環境について

- 地域ぐるみの見守り等による子育て環境の整備
- 子どもの主体性を生かした活動の促進

生活環境について

- 住みやすい地域づくりの促進
- 安全安心に生活できる地域づくりの促進
- 軽トラ市等のイベントによる賑わい創出
- 情報伝達機能の強化

自然環境について

- ゴミのない清潔な地域環境の維持
- 防災や災害対策の充実

コミュニティについて

- 役員のなり手不足
- 役員の負担軽減
- 女性や若い世代の参加や意見聴取の場の提供
- 人と人とのつながりの希薄化

活動方針

■ 成人学習委員会

- 学ぶ「場」、学んだ成果を生かす「場」を提供する
- 人材育成の仕組みを構築する
- 世代間交流事業を展開する
- 女性部員の登用を推進する

■ 青少年育成委員会

- 地区に親しみ、青少年と大人との交流を進める
- 大人が地域活動に参加している姿を見せる
- 人材の発掘に努める ● 地域への愛着を深める
- 見守りによる安全(安心感)の確立

■ 体育保健委員会

- スポーツレクリエーション活動を通じ、地区住民の交流を図る
- 健康増進・食育等の保健問題に取り組み、地域住民の保健向上を図る
- あいさつがきちんとできる、人が安心してつながるまちづくり

■ 生活安全委員会

- 地区防犯活動を強化するため、活動周知、団体間の連携を促進する
- 子どもの安全を確保するため、下校時の見守りなどを行う
- 交通事故を防ぐための啓発活動を行う

■ 防災委員会

- 家族間・各班内における発災時の連絡方法の確立
- 団体(区等)間、横の情報交換を進める
- 地域の危険箇所を確認し、減災に努める

■ 福祉委員会

- 地域内の施設や取組等の情報を共有し、有効活用を進める
- 高齢者も子どもも、安心して暮らせる環境づくりを進める
- 誰もが、健康でいられる生活への取り組みを推進する
- 世代を超えた交流による、親しみのある繋がりを構築する

■ 環境委員会

- ゴミ出しルールの周知徹底を図る
- 地域内マナーアップの啓発
- 環境の美化・保全運動を進める

■ 地域振興委員会

- 安全を確保してゆったりとした地域づくり
- わくわくする活動の支援をする
- 地域の”自慢”を共有する取組

実施事業(活動)

- かじま祭り・文化祭
- 広報誌の発行
- 各種講座の開催

- つくって遊ぼう ● スポーツ教室
- 体育祭、かじま祭り・文化祭
- 学校と地域との連携(コミュニティスクール、富士見高校コミュニティ研究会等)
- 一斉パトロール ● あいさつ運動

- 地区体育祭
- スポーツ交流大会・スポーツ教室
- 健康講演会、健康生活講座の開催
- 食育啓発事業

- 防犯パトロール、キャンペーンの実施
- 夜間パトロール ● 小学生の下校時見守り
- 自転車乗り方教室(小学3・4年生)
- 交通安全週間時の街頭啓発
- 高齢者に対する交通安全啓発

- 防災イベント(第一小PTA) ● 防災訓練の充実(夜間・平日)
- 各種啓発活動(消防団、商店街他)
- 消防団の充実、女性団員の拡充
- 避難所運営マニュアル
- 防災マップ・市ウェブサイトの活用促進

- 広報誌の発行 ● 地域の絆づくり
- 見守り・声掛けの活動展開
- 健康寿命延長への取組
- サロン等の居場所づくり
- 世代間交流の推進

- ゴミ集積所の管理
- ペットの飼い方、マナーアップ啓発
- 公園美化活動
- 環境監視活動

- 軽トラ市
- 甲子祭り
- 清掃活動、あいさつ運動、防災訓練
- 空き店舗を活用した情報発信の場



15 富士北地区

FUJIKITA



北翔まつりの様子

住んでよかった あたたかいまち富士北

地区の目標とする将来像

高齢者



- 地域内の高齢者の見守り体制が整っている
- 健康で元気な高齢者が増え、生きがいや居場所を見つけ社会貢献活動をしている
- 歩ける範囲に生活利便・健康施設などが立地し、円滑に移動できる交通手段も整っている

子ども



- 働く夫婦が安心して子どもを預けられる施設が充実し、子育てがし易い
- 子どもが安全に登下校出来る環境が整っている
- 防犯意識がさらに高まり、子どもを見守る地域ぐるみの防犯活動が行われている

生活



- 趣味やスポーツを通じて近所付き合いが頻繁に行われ、笑顔が絶えない街
- 空き家が利活用され、居住環境が良くなってきている
- 三世代の交流や地域のコミュニティが活性化している

自然環境



- みんなで協力して美しい清潔なまちを保っている
- 四季折々の風情が感じられる自然環境や街並みが維持されている
- 自然災害に強いまちづくりや地域体制が整い始めている

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 地区内の包括的な見守り体制整備
- イベントを通じた活躍の場の創設
- 高齢者の移動手段を守るための方策検討

子どもを取りまく環境について

- 登下校時のパトロール体制強化
- 地域ぐるみの見守り・防犯体制の強化
- 子どもが安心して暮らせる環境づくり

生活環境について

- イベントを活用した世代間の交流促進
- 地区の拠点となるまちづくりセンターの活用
- 地域の連携を深める活動の実施

自然環境について

- 公園、緑道、河川が多く、美化向上に心掛ける
- 環境に関する意識啓発の促進
- 自然災害を減災するための啓発活動

コミュニティについて

- 地区活動リーダーの減少により、推進力が不足
- 若い世代に地域活動への参加を促進していく
- 多様な世代同士でコミュニケーションを図る

活動方針

■ 福祉部会

- 高齢者の見守り、声かけ活動を行います
- 高齢者が利用できる運転ボランティアを実施します
- 高齢者宅へ配食や配達を行います
- グランドゴルフを実施します

■ 成人教育部会

- 地域の文化や伝統を大切に、楽しめる文化活動を実施します
- 文化知識の向上を目指します
- 地域の拠点となるまちづくりセンターの活用を促進します
- イベントを通じて世代間の交流を促進します

■ 防犯部会

- 防犯パトロールを実施します
- 地域の連携を深める活動を実施します
- 防犯に関する研修会を実施します

■ 保健体育部会

- 健康な体づくりを目指し、スポーツ・レクリエーションを実施します
- 地区体育祭を開催します

■ 交通安全部会

- 子ども達の安全確保に努めます
- 児童・高齢者の交通安全活動を行います

■ 環境部会

- 地区内の環境美化に努めます
- 各種イベントに合わせて、クリーン活動を行います

■ 防災部会

- 防災訓練を実施し、災害に強い地域づくりを目指します
- 防災に関する研修会を実施します
- 指定避難所ごとの避難所運営訓練を実施します
- 潤井川の洪水に関して、地区内で情報共有を行います

実施事業(活動)

- 一人暮らし、高齢者世帯への見守り活動の実施
- 通院・買物の送迎ボランティアの実施
- 配食配達ボランティアの実施
- グランドゴルフの継続

- あいさつ運動の実施
- 高齢者と小中学生との交流事業の実施
- 文化祭・北翔まつりの実施
- 文化知識の向上を目指した講座の開催

- 青色パトロール活動の実施
- 小中学生への見守り活動実施
- 防犯研修会により地域の防犯力向上を目指す

- 各種スポーツの実施と運営
- 地区体育祭の実施
- スポーツに関する講座の開催

- 自転車安全教室の実施
- 高齢者の交通安全講習の実施

- 緑道、公園、河川の清掃実施
- イベントに合わせた小学校やまちづくりセンター周辺の環境整備

- 9月、12月の防災訓練実施
- 防災研修会により地域の防災力向上を目指す
- 指定避難所ごとの避難所運営訓練の実施
- 水害について、地区の対策を検討、情報共有や啓発の実施



16 富士駅南地区

FUJIEKINAN



横割八幡宮

全世代、住民同士が支え合うまち。富士駅南

地区の目標とする将来像

高齢者



- 認知症や身体的機能の低下が起こる「フレイル」の防止など、高齢者の健康を支えるため住民の学習の場や高齢者の参加出来る場を設け、我が家にて健康で長寿を全うできるまち
- 軽度な生活支援をする住民ボランティアが地区全体に活動し、障害を持っても不便なく暮らせるまち
- 自立した生活を高齢者自身が出来るように努力しているまち

子ども



- 近所での声掛けと明るい挨拶で子どもの見守りができるまち
- 地域の歴史や福祉・企業の特徴を知りまちづくりに関心を深める
- 親子全世帯で楽しめる行事を通して外で遊べる機会・交流の場を増やし地域と子どもの交流を深める
- 公園の整備・歩道の確保など、子どもにとって安全なまちづくりを進める

生活



- 生活に困らない交通手段があるまち
- 農業体験や習い事の集いに空き家、空き地を利用する
- ゴミ出し問題ゼロのまち
- 地区内の情報発信と活発な意見交換が行われているまち

自然環境



- 防災に関する高い意識と関心を持ち、知識や情報の交換および減災対策に熱心に取り組む
- 若い防災リーダーや消防団員を育成する
- 自然環境や限られた地域資源に大いに関心を持ち、その有効利用や改善向上への強い思いを持つ

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 顔の見える関係づくりの強化
- 支え合いや見守り活動促進
- 健康増進に関する学習会や交流の機会を拡充
- 生活支援体制の構築
- 自発的に学習できる機会や場の提供
- バリアフリー化の促進
- 安全安心に移動ができる道路環境の整備

子どもを取りまく環境について

- 地区全体で子どもの見守りができる環境整備
- 地域に愛着を持てる子どもたちを育てるための学習機会の提供
- 防犯設備の拡充
- 高齢者による子どもとの遊び(学び)の場の創出
- 子ども会活動の充実と会員確保
- 子育てしやすい環境(人的ネットワーク)整備

生活環境について

- 生活に困らない交通環境整備
- 空き家・空き地情報の収集と活用
- 住民のための交流環境整備
- ボランティアを活用し、ルールを守るゴミ出し
- ICTを活用した情報交換

自然環境について

- 住民全員による防災意識の向上
- 災害時に自立・協力できる体制整備
- 子どもの頃からの環境保全意識の醸成
- 清潔な住環境の整備
- 地域資源の有効利用

コミュニティについて

- イベントによる世代間交流の促進
- 働く世代のまちづくり参加
- 住民各自の社会貢献やボランティア精神の向上

活動方針

■ まちづくり協議会全体

- 地区内の交流を深めるため、全世代で楽しめる行事を実施
- 地区内の各種団体の紹介や行事・出来事などを広報する活動
- ICT導入で情報の共有化・迅速化
- 働く世代のまちづくり参加を容易にする各種会議のスリム化・効率化

■ 文化・スポーツ部会

- それぞれの特技や才能を生かしながら、生きがいとして楽しむ人々の交流や発表の場を設け、地区における伝統と文化の向上を推進
- 地区内のネットワークづくりと住民同士の交流を深めるため全世代で楽しめる各種スポーツの普及ならびに健康増進の活動を実施

■ 安全部会

- 青少年にとって安全な環境づくりのため、関係団体との連携のもと青少年の健全育成と非行防止活動を推進
- 住民同士の交通防犯など安全運動を促進
- 事故防止に関する啓発とPRを実施

■ 福祉部会

- 挨拶・声かけ・見守りなどを地区全体で実施
- 住民同士が共に支え合えるネットワークづくりを推進
- 高齢者の健康を支える住民の学習や高齢者が参加できる場の設定
- 地区全体で軽度な生活支援をする住民ボランティア活動を実施
- 障害を持つ高齢者も暮らしやすいまちづくりを推進
- 高齢者と子どもが共に学び、交流する場の創出
- 子育てしやすい環境の整備と、子どもたちの地域参加の促進

■ 防災部会

- 地区や家庭において、日頃から減災対策を行うことにより未然に災害を最小限に食い止め、住民による自主防災の出来る安全なまちづくりを推進
- 自力では避難できにくい災害弱者に対して日常より住民同士の助け合いネットワークを作ることにより災害が起きても共に助け合うまちづくりを推進

■ 環境美化部会

- ゴミ出し問題ゼロのまちづくりを推進
- 防犯対策と環境改善のために、美化運動を実施

実施事業(活動)

- 小木の里まつり
- 三世代グラウンドゴルフ交流会
- コミュニティスクール活動(富士第二小学校)
- 広報の発行
- インターネット環境の構築、ホームページの開設、メール・SNSなどの利用による情報の伝達

- 小木の里文化祭
- 春・秋球技大会
- 小木の里体育祭
- スポーツ教室
- 健康講座

- 県下一斉補導の実施(青少年指導員)
- 地域補導
- 防犯パトロール
- 交通安全運動

- 各区公会堂単位の住民福祉ネットワーク活動と支え合い見守り活動の実施
- 福祉フェスティバル
- 敬老事業
- 講演会、学習会、地域懇談会、サロン(居場所)
- 竹の子祭り・竹の子駅前清掃・竹の子クリスマス会
- 近隣住民及びボランティアによる、手助けを必要とする住民に対する「軽度な生活支援」活動
- 障害を持つ高齢者などが、外出し易い交通手段などのシステムの拡充、道路などのインフラ整備を行政へ要望
- 子育て世代と子どもたちを含め、世代を超えた交流の場

- 啓発のための座学・研修(DIG、HUG、イメージTEEN等)
- 学校防災教育への協力
- 総合防災訓練
- 地域防災訓練及び各種団体が連携した避難所運営訓練

- ゴミの分別を徹底し、収集の期日を厳守する活動
- 清潔な街並みを維持確保するための清掃活動
- 花々を咲かせるなどの美観向上活動



17 田子浦地区

TAGOURA



ディアナ号と富士山

富士山、みなと、松林 みんなで創ろう未来の田子浦

地区の目標とする将来像

高齢者



- 高齢者の生活環境の維持・向上を図り、困っている人をみんなで支え合うまち
- 高齢者が気軽に集まれる居場所のあるまち
- 幅広い世代の交流が盛んなまち

子ども



- 子どもたちが犯罪に巻き込まれることなく安心して暮らせるまち
- 子ども中心の行事への協力体制を強化し、地区と子どもたちが活発に交流するまち
- 田子浦っ子をみんなで目配りし育てるまち

生活

- みんなが環境に配慮し快適な住環境が守られるまち
- 行事を通じた青少年との交流が盛んなまち
- みんなが郷土愛を持ち文化を高めるまち



自然環境



- 富士山・松林等の田子浦らしい景観を保全・活用したまち
- 田子の浦港、新幹線新富士駅、しらす街道及びみなと公園を活用した観光交流が盛んなまち
- いざという時(災害時)に皆で迅速に対応できるまち

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢者世帯への見守りや支え合い体制の強化
- 生きがいを持って活躍できる場や機会の創出

子どもを取りまく環境について

- 声掛けや付きまとい等不審者に関する事犯に対応した環境整備
- 子どもたちが非行や犯罪に巻き込まれるのを未然に防ぐため、見守り活動の推進及び組織化
- 通学路における街路灯が少ない場所へ整備強化
- 地域の協力による行事の充実強化
- 行事への参加を促し、地区の人々との交流促進の強化

生活環境について

- 人口減少や高齢化により発生する空き家や空き地の増加抑制
- ゴみの分別や指定時間などのルールの周知徹底
- 公共交通機関(コミュニティバスしおかげ等)の利用促進
- 緊急車両が通行困難な地域の防災対策強化
- “備えあれば憂いなし”対応の徹底による被害の極小化を図る

自然環境について

- 田子浦のシンボルでもある松林の塩害被害や松くい虫による被害拡大の防止
- 昨今の異常気象による床上浸水等の災害防止

コミュニティについて

- 地域活動への参加意識の向上
- 行事・イベントへの参加促進
- 地区の歴史や伝統の継承
- 各町内組織との交流機会の創出
- 各地区の実情に沿った役員選出や体育祭における選手確保

活動方針

■ 防災部会

- 地域の防災力の向上(自己診断アンケートの有効活用)
- 避難所運営マニュアルの効果検証と浸透を図る
- コロナ禍における防災対策の検討

■ 福祉部会

- 地域の高齢者との交流、支え合う地域づくり
- 多世代が集う場所づくり
- 各福祉施設との交流や連携を図り、地域福祉の推進を図る

■ 体育部会

- スポーツを通じて住民の一体化を図り、良好なコミュニティの形成
- 地域の皆さんの健康増進と交流の促進
- スポーツイベントを円滑に運営するための実行委員会の組織化

■ 文化交流部会

- 青少年の見守り強化
- 青少年との交流促進
- 地域住民の郷土愛の醸成
- 文化祭を含めた文化活動の推進

■ 安全部会

- 不審者事案撲滅
- 必要な防犯灯の増強
- 高齢者の交通事故撲滅

■ 環境美化部会

- 快適な住環境を守るルールづくり
- 田子浦らしい景観の保全・活用

■ 総務広報部会

- 地域で活躍できる人材の発掘育成
- まちづくり協議会の広報活動

実施事業(活動)

- 各家庭の防災対策の推進を図る
- 自主防災会連絡会議の開催
- 避難所運営マニュアルの修正と訓練体制の確立
- 各自主防災会と連携した防災訓練・津波避難訓練の実施

- ふれあい昼食会・配食会
- 住民福祉講座
- あんしん見守り連絡表の配布
- 広報誌「潮風」の発行

- 地区体育祭
- 田子浦みなとマラソン
- 学校体育館の借用・開放(運動意識の習慣化を図る)

- 田子浦語り部の募集・認定
- 地区展示会兼たごうら市
- メリークリスマスあいさつ運動
- 田子浦令和かるたの普及および活用

- 不審者行動抑止のためのポスター掲示
- 不審者事案撲滅啓発ポスター掲示
- 未設置必要防犯灯ゼロ化の推進
- 高齢者事故防止のための交通安全教室の実施

- 家庭ゴミの出し方ルールの啓発
- 新富士駅周辺の市民による清掃体制づくり
- しらす街道・みなと公園を利用した地域活性化の促進
- 田子浦ビーチクリーンプロジェクトの推進

- 人材発掘検討委員会の立ち上げ・活動
- 田子浦まちづくり協議会HPの充実化と情報発信の強化
- 田子の浦みなとマルシェ



18 富士南地区

F U J I M I N A M I



富士川緑地

緑と自然に囲まれ、安全で文化の香り高き 「ききょうの里」富士南

地区の目標とする将来像

高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域や社会と関わる元気な高齢者が増えている ● 高齢者の生活をサポートする体制ができている 	
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ● 子どもが健やかに成長していける環境がある ● 子育て世代が増えている 	
生活	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民同士の交流があり、地域の活動が活性化する ● 商業環境が充実している。地域の安全が守られる ● 農業が継承され、経済活動が活発になる ● ごみが適切に管理されている ● 安全な移動への配慮がある 	
自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害への備えがある 	

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢化が加速
- 高齢世帯増加による様々な問題
- 高齢者が交流する機会の企画が必要
- 各区での福祉活動のさらなる推進

子どもを取りまく環境について

- 児童見守り活動の継続が必要
- 子どもを見守るボランティアの高齢化
- 児童クラブ施設拡充と安定した運営への改善
- 子ども会の組織維持のための加入率の向上
- 市内最大人口の地区であっても少子化が加速
- 子どもが地区行事に参加するための啓発や魅力発信

生活環境について

- 防犯や生活安全のための社会への要望の継続と意識高揚(交番設置)
- 地区内の農業産業の減少
- 地区内の環境整備活動の継続、ごみの不法投棄問題、世帯増加と比例したマナー違反の増加
- 道路整備や改善が必要な場所の対策要望と地区内の交通量増による危険発生対策

自然環境について

- 住宅地の増加による河川への雨水流入増と溢水問題
- 河川下流域の排水能力向上のための対策
- 地区の歴史と自然環境の伝承と継承
- 飛行場跡地の農地開拓の史実の伝承とさらなる研究

コミュニティについて

- 地区行事への参加意識の低下
- 役員やリーダーの継続や引継ぎの重視
- 流入人口への自治会間の協力体制の確立

活動方針

■ 総務広報部会 <ul style="list-style-type: none"> ● 地区の事業全体を支援し、地区住民への広報活動を行います 	➔
■ 体育保健部会 <ul style="list-style-type: none"> ● スポーツイベントを通じて幅広い住民交流を図り、良好な地域社会をつくります ● 健康に生活できる住民を増やすため、保健や栄養の啓発を行います 	➔
■ 青少年部会 <ul style="list-style-type: none"> ● 学校行事や子ども会の行事に協力し、子どもと大人の交流を推進します ● 青少年を健全に育成できるまちづくりのため、生活圏の見回りをを行います 	➔
■ 成人教育部会 <ul style="list-style-type: none"> ● 文化イベントを通じて幅広い住民交流を図り、良好な地域社会をつくります ● 地域の歴史や伝統を重んじながら、新たな文化活動を創造します 	➔
■ 安全部会 <ul style="list-style-type: none"> ● 交通事故を減らすため、すべての住民に対して交通安全の啓発を行います ● 地域で連携した見守り活動を展開し、子どもや高齢者など、弱者を守る防犯活動を行います 	➔
■ 防災部会 <ul style="list-style-type: none"> ● 防災訓練を実施し、災害に強い自主防災組織を目指します ● 防災に関する研修会を実施します ● 指定避難所ごとの開設運営マニュアルの検討と訓練を行います ● 各種災害の対応や河川管理の情報を正しく住民に伝えていきます 	➔
■ 福祉部会 <ul style="list-style-type: none"> ● 地域福祉計画の内容をよく理解し、その進捗に協力します ● 高齢者が気軽に交流できる場所や機会の提供に努めます ● 年齢を気にせず生活できる住民を増やすため、世代間交流を図る活動に努めます ● 生活の不安解消のために、福祉の情報発信に努めます 	➔
■ 環境部会 <ul style="list-style-type: none"> ● ごみ減量施策やリサイクル推進施策に協力し、その啓発に努めます ● 地区内の環境美化活動を推進させ、美しい地域環境を目指します ● 各種イベント時に適切なごみの排出を促します 	➔

実施事業(活動)

<ul style="list-style-type: none"> ● 紙媒体での広報の作成と配布の継続 ● ソーシャルネットワークを活用した迅速な広報の実施 ● 協議会運営の牽引と事業を行う部会間の調整
<ul style="list-style-type: none"> ● スポーツイベントの実施(地区体育祭、地区球技大会) ● 三世代交流グラウンドゴルフの実施 ● 健康づくりのための講座や運動講座の実施 ● 地区内で行われるスポーツや保健に関する行事の把握と協力
<ul style="list-style-type: none"> ● 学校行事に協力することによる地区の育成力の向上(校内巡視、運動会) ● 通信メディアを使った青少年犯罪や被害を防止するための啓発 ● 地区体育祭や地区文化祭など地区行事に参加する青少年の育成 ● 青少年指導者と協力した見回り活動の実施
<ul style="list-style-type: none"> ● 文化イベントの実施(地区文化祭、文化講演会) ● 三世代交流大集会の開催継続と企画内容の充実 ● 郷土愛を育成するための事業の展開
<ul style="list-style-type: none"> ● 交通安全運動への参加と啓発講座の実施 ● 児童や高齢者を見守る活動の継続と充実 ● 市の補助を活用した防犯カメラの設置の推進
<ul style="list-style-type: none"> ● 自主防災会による総合防災訓練と地域防災訓練の実施と参加の啓発 ● 避難所開設運営マニュアルの作成や改訂および開設運営訓練 ● 地区防災会議の開催による防災知識の向上推進 ● 行政・企業・各種団体と連携した地区の防災力の強化推進
<ul style="list-style-type: none"> ● 各区でのいきいきサロン開催の推進 ● 安全部会と連携した高齢者の見守り活動の実施 ● 安全部会と連携した高齢者の交通安全講習の実施 ● 福祉の情報配達と高齢者への声掛け ● コミュニティバス(みなバス)の運行への協力と利用の推進 ● 子どもや若年層が福祉活動を理解するための啓発や世代間交流の企画
<ul style="list-style-type: none"> ● 家庭のごみ排出の減量化や資源回収推進に協力する地区づくり ● 不法投棄監視パトロールへの協力と防止啓発の推進 ● イベント開催と連携した美化活動と地区クリーンデーの推奨



19 岩松地区

I W A M A T S U



かりがね祭り(投げ松明)

笑顔が集う快適なまち岩松地区

地区の目標とする将来像

高齢者

- 心身共に健康で、楽しみややりがいを持ち、一人一人が生き生きと生活している
- 介護や医療が充実していて、必要なサービスが受けられる体制



子ども

- 地域学習が盛んで、大人たちとコミュニケーションの場があり、互いに協力できる
- 安心して子育てできる安全な地域



生活



- 地域公共交通サービスが整備され、マイカーがなくても不便することなく生活できる
- 犯罪が起こりにくい安全で安心なまち
- 困ったときには隣近所で助け合える

自然環境

- 明瞭な防災組織を持ち、防災への備えを万全にし、災害に強いまち
- かりがね公園が地域の憩いの場となり、美しく豊かな自然環境に誇りと愛着を持ち、後世に繋いでいく



地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢者世帯や高齢者の一人暮らし世帯が増加している
- 地区役員の高齢化が進んでおり、コミュニティでの役割が増している

子どもを取りまく環境について

- 富士宮、富士川・芝川方面からの交通量が増加し歩行者の安全が脅かされている
- 子どもの環境により、教育を受ける機会に格差が生じている

生活環境について

- 空き家が増え、防災・防犯上問題が生じている
- 捨て猫や野良猫にエサを与える人がおり、衛生上問題が生じている
- ゴミの分別を守らない人がいる
- 子どもから高齢者まで、誰もが住みやすい環境を整備する

自然環境について

- かりがね公園及び各公園の管理業務が増し、負担となっている

コミュニティについて

- 役員のなり手がなく、役員の高齢化が進んでおり地域活動等に支障が出始めている
- 地区活動への関心が低い
- 各種団体間のつながりや連携が不足している
- 各町内に割り振られる役員の数が多い

活動方針

■ 防災・防犯・交通

- 防災訓練で防災マップを活用し、災害時の対策等を確認する
- 日頃から住民同士で挨拶を交わし、声を掛け合う
- 地域の交通事情を踏まえて、交通ルールの再徹底を行う
- 交通安全教育の普及と徹底を図る
- 交通事故防止に関する施設の整備改善を図る

■ 福祉

- 一人暮らし世帯など、定期的にお宅を訪問して安否の確認をする
- 小中学生との交流活動を推進する
- 関連団体間の連携を強化する
- 他地区の福祉団体との交流や情報交換を行う

■ 教養・文化

- 文化芸術を趣味に持つ人々へ活動成果の発表の場を提供する
- 青少年の非行防止のため、補導・防犯活動を推進する
- 世代間の交流を促す事業を実施する

■ 体育・健康

- スポーツを通じて三世代交流や仲間づくりを進める
- 誰でも手軽に楽しめるニュースポーツの普及を図る
- 健康や食育等派遣事業に取り組み、地域住民の健康の維持増進を図る
- スポーツを通して地域住民の親睦と融和を図るため、各種事業を開催する

■ 環境

- マナーを守り、快適なまちづくりのためゴミの分別を推進する
- 地域住民が、楽しく利用でき憩いの場となるように公園の美化活動を行う
- 家庭ゴミの減量、主にプラスチックゴミの削減に努める
- マイバッグの携帯を促進する
- 環境美化活動を推進する

実施事業(活動)

- 防災訓練(9月・12月)
- 安全大会
- 防犯パトロールの実施
- 交通安全運動(春・夏・秋・年末)
- 高齢者交通教室
- 無事故無違反コンクール
- 飲酒運転根絶署名活動
- 標識・カーブミラーの点検

- 敬老会
- 見守りや声かけ運動
- ふれあい昼食会(小中学校)
- 広報誌の発行
- 車イスの貸し出し

- かりがね祭り
- 地区文化祭
- 地域が育てる岩松の子どもたちの会
- 「あいさつ運動」を組織的に開催
- どんどん焼き
- 県下一斉補導(7月・12月)

- 地区体育祭
- ニュースポーツ大会
- ソフトボール大会
- グラウンドゴルフ大会
- ドッチボール大会
- 健康生活講座

- 富士川流域河川一斉清掃事業
- 春掘
- 公園愛護会活動
- コスモスの里づくり



20 岩松北地区

I W A M A T S U K I T A



岩本山から富士山と梅

豊かな自然環境と調和し、誰もが暮らしてみたいと思える、明るく住みよい安心安全な笑顔あふれるまちづくり

地区の目標とする将来像

高齢者

- 参加しやすい地域活動や、世代を越えた多くの人との交流が、活発に行われ、顔の見える関係が構築されている



子ども

- 子どもを中心に、誰もが楽しく地域活動に参加できる取組が行われている



生活



- まちづくりセンターを拠点に、地区の誰もが活躍でき、郷土愛を育む、身の丈に合った活動を継続している
- 挨拶・声掛けや見守り活動が、活発に行われ、事故や事件の無い地区になっている
- 防災マップやマニュアルが整い、防災意識が高まっている
- 誰もがいつでも安全で円滑な移動ができる、交通環境が整備されている

自然環境



- 清掃活動・美化活動が適切に行われ、快適な環境が維持されている
- 富士川・潤井川及び水路が、護岸とともに憩いの場所として整備されている
- 名所や伝統などが、地区内で認識され、地区の宝として伝えられている
- 岩本山を中心に、自然や歴史などの地域資源がつながり、観光事業に取り組んでいる

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢者が交流できる機会や場所の創設

子どもを取りまく環境について

- 子どもが参加しやすい地域活動の環境整備(組織育成・活動促進・連携強化)

生活環境について

- 既存事業の継続及び新規事業の実施
- 挨拶運動や見守り活動の活性化
- 質の高い学習機会の創出による多方面の人材育成と連携強化
- 既存のコミュニティバスの活用促進や道路整備による交通環境の整備

自然環境について

- 地区内でルールを共有し、清掃活動・美化活動の継続
- 安全に暮らすための環境整備と、住民の憩いを目的とした環境整備との両立
- 地区の内外に向けた、地区情報の発信の強化
- 岩本山を中心に、文化や自然環境を生かし、観光事業を重視したまちづくりの促進

活動方針

■ 総務部会

- 地区住民に広く地区内の情報を提供し、意見を求めます
- まちづくり協議会の部会間の情報伝達に努めます

■ 防災・環境部会

- 地区防災会の組織強化を図ります
- 地区防災計画に取り組みます
- 地域の防災に役立つ各種訓練・講演会等を計画実施します
- 地域の美化及びポイ捨て、家庭ゴミ減量に取り組みます
- 地域の生活環境を整え、健全で住みやすい環境を維持する取組をします

■ 体育保健部会

- スポーツを通じて、良好なコミュニケーションを作り上げるため地区体育祭を実施します
- 地区住民の健康増進と住民間の交流を活性化する機会を作ります

■ 生活文化・生活安全部会

- 成人教育活動を推進し、芸術文化の振興に努めます
- 地域の伝統・歴史・名所等を、地区内外に発信し、後世に伝える取組をします
- 日常生活の安全対策に役立つ講習会等を計画実施します

■ 青少年育成部会

- 家族や地区住民とふれあう青少年育成事業を開催します
- 小中学校と連携して、青少年の健全育成に努めます
- 不良行為、非行青少年の早期発見、補導活動を行います

■ 交通安全・防犯部会

- 交通事故の起きない、起こさせない取組をします
- 犯罪の起きない地域環境づくりに取り組みます
- 地域の防犯に役立つ講習会等を計画実施します

■ 福祉部会

- 高齢者が生きがいを持てる、交流を目的とした催しを行います
- 弱者・高齢者が気軽に参加できる居場所を作ります

■ 祭典部会

- 地区住民のコミュニケーションを図り、関係団体間の連携を推進します

■ コミュニティ交通協議会

- こうめの利用促進に向け、各施策を計画実施します

実施事業(活動)

- まちづくり協議会情報の広報

- 地域防災訓練の継続(年2回)
- 防災会議の開催
- 防災に関する視察・研修等
- 地域清掃、地区住民に対しての呼びかけ
- 公会堂の清掃
- 危険箇所・不法投棄等のパトロール

- 体育祭の継続
- 各スポーツ大会の開催(ソフトボール・ファミリーバドミントン・バレーボール等)
- ニュースポーツのPR活動 ● 一万歩ウォーキングの活用促進

- 文化祭の継続
- 灯ろう流しの継続
- 地域の伝統・歴史・名所等のPR活動等
- 起震車体験 ● 救急講習会(AED)の実施
- 各種講習会の開催、PR活動

- 挨拶運動の継続(毎月15日) ● 灯ろう作り教室の開催
- 小中学校・青少年等の団体の活動支援
- 県下一斉街頭補導(年2回)
- 5団体教育講演会の継続 ● 見守り活動(子ども)の実施

- まちづくり安全大会の開催
- 交通安全運動時の街頭広報実施
- 青色パトロール巡視の実施 ● 夜間(防犯)パトロールの実施
- 防犯マップづくり(見直し) ● 見守り活動(防犯)の実施

- ふれあい昼食会の開催 ● 健康講座の開催
- 視察研修会の実施 ● 交流会の開催
- 福祉バス運行 ● 見守り活動(弱者・高齢者)の実施

- 「梅まつり」の開催
- 「かりがね祭り」の共催

- 運行計画案の策定及び変更の協議及び連絡調整
- 地元協賛金の確保
- こうめのPR活動等 ● こうめサポーターの募集



21 富士川地区

FUJIKAWA



富士川楽座大観覧車フジスカイビュー

子どもから高齢者まで誰もが心豊かで 笑顔あふれるまちづくりを推進する富士川地区

地区の目標とする将来像

高齢者



- 病院や高齢者関連施設を充実し、健康で住みよい地区になっている
- 地域ぐるみで高齢者の日常生活支援が行われている
- 井戸端会議が活発になり、コミュニティの活性化や居場所ができている

子ども



- 祭りやイベント、防犯活動など地域活動を通じて地域の人と子どもたちが顔見知りになっている
- 子ども関連施設や地域ぐるみの子育ての環境づくりが進んでいる
- 地域みんなが家族のような環境を築いている

生活



- 常日頃、利便性が向上し、サービス機能と情報ネットワークが結びつき暮らしやすい生活になってきている
- 誰もが円滑に移動しやすい交通体系が整っている

自然環境



- 環境にやさしい暮らし方を取り入れている
- 自然災害への対応が進んでいる
- 気候等に影響を受けにくい果物類等の安定供給をしている

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 高齢者が元気に活躍できる環境づくり
- 買い物、孤立支援策の充実
- 活発なコミュニケーションが図れる居場所づくり

子どもを取りまく環境について

- 世代間交流を促進する活動の充実
- 専門機関との連携による子育て環境整備
- 目的意識に基づいたまちづくり活動の見直し

生活環境について

- ネットワーク環境整備
- 移動手段の確保

自然環境について

- 環境に優しい行動の意識啓発
- 防災意識を高める学習機会の提供
- 地域の農作物を活用した地域活性化策の検討

コミュニティについて

- 区長等、地区役員の後継者育成
- 健康ウォーキング等、地区イベントへの参加者の増加
- 地区行事への関心を高める事業の実施

活動方針

■ 防災部

- 災害時の混乱を最小限にし、迅速な避難が出来るよう防災訓練を実施
- 防災に関する最新の知識を得られるよう、講演会を開催
- 災害時に役立つよう、救急救命の講習会を行う

■ 環境部

- 治安の悪化を招く不法投棄を防ぐため、パトロールを実施
- マナーを守り、快適なまちづくりのためにゴミの分別指導を行う
- 楽しく利用でき、人々の憩いの場となるよう公園の美化活動を行う

■ 福祉部

- 高齢者が生きがいを持てる交流の催しを行う
- 生活弱者の生活力向上のため、福祉に関する啓発活動を実施
- 子ども達の人権を守り、笑顔あふれるまちづくりのための啓発活動を実施

■ 文化教養部

- 成人教育活動の推進と芸術文化の振興に努める
- 芸術や文化を学ぶ住民の日ごろの成果を発表する場を提供
- 旧東海道や身延道など地区にある文化を守り、後世に伝えていくための活動を実施

■ 青少年教育部

- 青少年の犯罪、非行の防止と抑制のため、パトロールを実施
- 青少年と地区の大人たちとの良好な関係を築けるよう、声かけ運動を行う
- 小中学校と連携して、青少年の健全育成に努める

■ 体育保健部

- 地区の見所を楽しみながら運動に親しめる健康ウォーキングを開催
- 誰でもスポーツを楽しむことが出来る、ニュースポーツの普及を目指す
- 地区の親睦とスポーツの楽しみを深めるため、地区体育祭を開催

■ 生活安全部

- 地区の交通安全・防犯のため、啓発活動を実施
- 交通安全・防犯に関する最新知識を得られるよう、講演会を開催
- 住民が安全・安心な生活を送ることが出来るよう、パトロールを実施

実施事業(活動)

- 総合防災訓練<9月>
- 地域防災訓練<12月>
- 防災講演会
- 普通救命講習会

- 富士川クリーン作戦(水管橋~JR富士川鉄橋)
- 各区の公園愛護会運動(花壇作り・草刈り等)
- 不法投棄・ゴミ分別等のルールを守る運動

- ふれあい会食会・ふれあいサロン
- 人権相談・生活相談
- 日常的な見守り・訪問活動
- 子ども達とのふれあい活動

- ふじかわ夏まつり
- 富士川地区文化祭
- 富士川歴史街道プロジェクト

- 県下一斉パトロール<夏季・冬季>
- 青少年指導研修会
- 青少年健全育成の標語募集と表彰
- 小中学校連絡会議

- 健康ウォーキング
- ニュースポーツ教室
- ダーツ教室
- トランポウォーク教室
- 富士川地区体育祭

- 交通安全運動<春・夏・秋・年末>
- 地区内防犯パトロール<毎週>青パト
- 県下一斉パトロール<夏季・冬季>
- 交通安全祈願祭
- 交通安全・防犯講演会
- 登下校の見守り活動



22 松野地区

MATSUNO



はたご池

子育てしやすく高齢者にやさしいみんな仲良く住みよい松野

地区の目標とする将来像

高齢者



- 近所付き合いや地域見守りで安心してのんびりと暮らせる
- 健康長寿で生きがいのある人生が送れている

子ども



- 地域ぐるみで子どもを見守り、交流し、心豊かな子どもを育てる
- 歴史ある地域の中で明るく元気な子どもと寄り添う

生活



- 安全な地域環境が整い、快適で安心できる暮らしをしている
- 移動が快適な地域交通が整備され、高齢者も外に出やすい交通環境が整う
- 空家も解消し、地域に活気がでて、地域のつながりも強くなっている

自然環境



- 自然災害への備えや支援ネットワークを強化し、減災地域となっている
- 良好な自然環境を売りにして、地域の魅力を広めていく
- 適切に維持管理された田畑や山林から豊かな自然や農産物の恩恵を受ける

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 地域住民が交流する場の充実と活用
- 元気なシニア世代が活動する場の提供

子どもを取りまく環境について

- シニアと子どもの交流の場の創出と活用
- 子どもを対象とした地域の見守り活動の検討

生活環境について

- デマンドタクシーの活用
- 空き家の活用方法の検討
- 独居世帯を対象とした見守り活動の検討

自然環境について

- 休耕田活用方法の検討
- 地域ぐるみで行う防災対策の拡充
- ゴミのない豊かな自然環境を活かした地域の魅力発信

コミュニティについて

- 役員のなり手不足
- 若い人のまちづくりへの参加
- リモート会議やSNSの活用促進

活動方針

■ 防災部会

- 防災リーダーの育成及び近隣地区との連携を強化します
- 住民相互の防災意識を高めます
- 各区の被害想定に応じた防災訓練を実施します
- 住民が分かりやすい自助を進めます(食料、水、衣服、その他)

■ 環境部会

- ごみの減量化と同時に集積場所の管理を強化します
- 不法投棄の監視を強化します
- 各家庭での古紙の資源化促進に努めます
- 地域の環境美化に努めます

■ 文化部会

- 文化活動の場の提供と実施をします
- 新成人を地区でお祝いします
- 住民同士の結びつきを強めるための活動を地域全体で実施します
- 文化活動を活性化するための活動を定期的に行います

■ 青少年育成部会

- 子ども達の健全育成のための活動を実施します
- 親子・祖父母と一緒にできる行事を実施します
- 青少年の健全育成と安全で安心なまちづくりを目指します
- 子どもを含め若い世代が暮らしやすい地域を目指します

■ 保健体育部会

- スポーツを通じて良好なコミュニティを作るための活動を行います
- 住民の健康増進と交流を促進するための事業を開催します
- スポーツやレクリエーションを通じ住民の健康づくりと融和を図ります

■ 生活安全部会

- 小学生と高齢者の交通安全に努めます
- 安全な生活を送るため、地域の人で見守りをするよう努めます
- 松野を明るく元気にし、地域の結びつきが豊かになるよう努めます
- 地域が一体となった安心で安全なまちづくりに努めます

■ 福祉部会

- 高齢者の生きがいづくりに関する事業(場)を実施(提供)します
- デマンドタクシーの利用がより広範囲に利用可能になるよう進めていきます
- 子育てしやすく、高齢者にもやさしい環境を目指します
- 年齢問わず住民が気楽に集まれる小さな活動を広げます

実施事業(活動)

- 防災講演会
- 各区での防災マップの作成
- 各区でのDIG(災害図上訓練)
- 防災訓練

- 不法投棄パトロールの実施
- 松野クリーンデーの実施
- 古紙回収事業の広報活動
- マナーを守るキャンペーン
- 河川の草木状況のチェック

- 地区文化祭
- 文化講演会・展覧会
- 成人を祝う会の後援
- 松野歴史かるた3世代交流大会
- 地区内あいさつ運動

- あいさつ運動
- お飾り作り
- たこ作り
- まゆ玉作り
- 青少年指導(県下一斉補導)

- 体育祭
- 軽スポーツ教室
- 父親ソフトボール
- 健康ウォーク
- 元旦ウォーク
- 南西部ブロック交流会

- 青色パトロール
- ながら見守り
- 交通安全ジャズライブ
- みんなで歌おう

- ふれあいサロン活動
- 三世代交流の場作り
- 介護制度の啓発
- 運動教室
- 他地区の情報収集



23 鷹岡地区

子どもから大人まであなたが主役!
みんなが笑顔になれるまち鷹岡

TAKAOKA



富士西公園

地区の目標とする将来像

高齢者



- アクティブシニアが地区活動で活躍している
- 支援を必要とする高齢者を地域ぐるみで見守っている
- 地域で高齢者を支えあえる場所がある
- 世代間が交流できる地域活動やしぐみがある

子ども



- 子育てしやすい環境が整い、地区の子ども達の人数が増えている
- 夢を持ち、郷土を誇りに思える鷹岡の子ども達に育っている
- 子ども主体の行事が活発に行われ、まちの中で子ども達の声が聞こえる
- 子ども会が維持継続されている

生活



- 地域への意識や関心が高まっている
- 移動や買い物等の生活利便性が高まっている

自然環境



- 季節が感じられる自然環境が残されている
- 環境に配慮した暮らし方に関心が高まっている
- 農業が維持継続されている

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- アクティブシニアが地区活動で活躍するための体制整備
- 地域ぐるみで支援が必要な高齢者を見守るための方策を検討
- 地域で支え合える場の創設

子どもを取りまく環境について

- 子育てしやすい環境を整備する
- 子ども主体の行事が活発に行われ、まちの中で子ども声が聞こえるような環境づくり
- 世代間が交流できる地域活動やしぐみの創設

生活環境について

- 地域への関心をより一層高めるための意識啓発
- 移動や買い物等の利便性を高める方策の検討

自然環境について

- 自然災害への不安を解消するための行動
- 季節が感じられる自然環境の維持
- 環境に配慮した暮らし方への意識啓発
- 農業の維持継続

活動方針

■ 福祉部会

- 地域での見守り体制の充実を図ります
- いつまでも健康で暮らせる地域づくりを促進します
- 様々な世代が交流できる場の創設と参加しやすい活動を充実させます

■ 子ども部会

- 地域の活動を通して、大人の元気でカッコイイ姿を子ども達にみせます

■ 環境部会

- お年寄りに優しいまちづくりを目指します(段差の解消等)
- 清潔なまちづくりを目指します(ポイ捨てゼロ)
- 自然環境を守るため、ゴミ減量と3R運動の推進に努めます

■ 安全部会

- 交通事故を無くすための活動と取組を行います
- さまざまな犯罪を抑止するための活動を強化します
- 防災に対する知識と学習意欲の向上を目指した取組を行います

■ 防災部会

- 防災意識の向上と発災に対する備えの強化を図ります

■ 体育部会

- 区民の健康増進と交流を促進するため、スポーツに親しみ、楽しむ機会を設けます

■ 文化部会

- 文化活動を通じて良好なコミュニティを形成するための機会を設けます
- 地域の歴史遺産を有効活用するための活動を行います

■ 広報部会

- 区民の望む記事を提供するためにアンケートを実施します
- 他地区の広報部会との交流を行います
- ITを活用した広報について、研究・検討をします

実施事業(活動)

- 高齢者見守り活動
- 地域ケア会議
- ふれあい昼食会
- ふれあいいきいきサロン
- 定年前の研修を通じて地区活動への参加を促進

- 通学合宿
- 鷹っ子お化け屋敷
- 児童館活用のための検討会

- 区民へ環境に関する啓発品の配布
- 潤井川の清掃活動(11月)
- 地区内の空き地・空き家の有効活用の検討

- 市民安全大会
- 子ども見守り隊
- 県下一斉補導
- 青色灯パトロール

- 近隣との連携強化を図ります
- 総合防災訓練、地域防災訓練
- 市指定避難所運営マニュアル(改訂版)の全戸配布

- 地区体育祭
- スポーツ大会・講習会

- 地区文化祭
- 地域に現存するレンガ造り倉庫等の施設見学の実施

- まちづくり新聞の発行(年3回)
- ウェブサイト等を活用した、まちづくりのPRについて研究・検討



24 広見地区

HIROMI



広見夏まつりの様子

明るく元気で安全・安心なまちづくりを進めます。

地区の目標とする将来像

地域コミュニティ



- 助け合い意識の向上や地域包括ケアシステムの構築により、誰もが住み良いまちとなっている
- アクティブシニアと若い世代の協働の下で、まちづくり活動が活発に行われている
- 地区団体と学校の交流を更に深めることにより、児童・生徒と保護者がまちづくり活動に積極的に参加している

安全・安心



- 交通事故や犯罪が減少し、安心して暮らすことができる
- 防災意識が地域全体に浸透し、災害への備えが万全となっている
- 安心して子どもを産み育てることができる環境が整っている

健康・福祉



- 心身共に健康で、明るい笑顔の住民がたくさんいる
- 介護や福祉サービスが必要な方に確実に行き届いている
- 高齢者等が気軽に出かけることができるシステムが構築され、広見ショッピング商店会をはじめ、地区のいろいろな場所で人々が活動している

地区の課題

地域コミュニティについて

- 体育祭や文化祭など地区行事への参加者数が減少し、住民同士のつながりが希薄になっている
- 人口減少や少子高齢化の進行に伴い、各町内会が地区団体への役員選出に苦慮しており、地域コミュニティ機能の維持が難しくなっている
- まちづくり協議会役員が高齢化し、また後継者の育成が進んでいないため、地区まちづくり活動の継続が難しくなっている
- 日常の広見ショッピング商店会通りの人通りが少なく、住民同士のつながりが希薄になっている

安全・安心について

- 交通事故や不審者情報が後を絶たず、不安を感じる時がある
- 防災訓練がマンネリ化し、多様化する災害に対応できなくなっている

健康・福祉について

- 一人暮らしや移動手段のない高齢者が多く、閉じこもりにより健康状態が悪化しやすく、また孤独死に陥りやすい
- メタボリックシンドロームや糖尿病の人が多く、健康面で心配がある

活動方針

■ 地区町内会連合会

- 地区まちづくり協議会の構成団体の中核組織として地域の牽引を担います
- 人口減少や少子高齢社会を踏まえ各町内会が持続可能な町内会活動を行える仕組みを作ります

■ 地区防災組織委員会

- 防災訓練の新規参加者を増やします
- 防災教育の強化を図ります

■ 総務企画委員会

- 子どもから高齢者まで地区住民が交流を深め、地区全体の助け合いや絆を深めていくことができる事業を行います
- まちづくり活動をはじめとした各種情報発信を行い、魅力ある広見をPRします

■ 福祉組織委員会

- 子どもや高齢者が安心して暮らすことができる環境を作ります
- 広見ショッピング商店会の空き店舗に地区としての常設サロンを設置します
- 地域福祉を向上することができる事業を行います

■ 女性組織委員会

- 女性の立場から住民生活並びに福祉の向上に寄与するため、各組織委員会の事業あるいは行事に参加し、必要な協力支援を行います

■ 商工業組織委員会

- 広見ショッピング商店会の空き店舗に地区としての常設サロンを設置します
- 地区全体の経済活動の活性化を図ります

■ 全体

- 将来にわたって持続可能な地域コミュニティを目指すため、まちづくりセンターの管理、運営を担う指定管理者制度の導入を目指します
- 高齢者等が気軽に出かけることができるシステムの構築を図ります
- 将来にわたって持続可能な地域コミュニティを目指すため、まちづくり協議会の人材づくりを進めます

実施事業(活動)

- 地区まちづくり協議会構成団体への人的、資金面での支援
- 町内会長研修会の充実
- 2年以上の町内会長任期等の検討

- 従来の防災訓練に加え、災害図上訓練DIG等新たな訓練の実施

- 夏まつり、さくら祭り、体育祭、文化祭等の実施
- まちづくり協議会新聞の発行やウェブサイトの開設

- 北部地域包括支援センターが行う地域包括ケアシステム構築検討会への参加
- 商工業組織委員会と連携しての常設サロン設置検討会の実施
- 子どもと高齢者の見守り支援事業やふれあい訪問及びサロン交流会等の実施

- 夏まつりでの住民総踊り、桜まつりや文化祭での模擬店、どんど焼きでの豚汁づくり等の実施
- 女性目線の防災対策研修会の実施

- 福祉組織委員会と連携しての常設サロン設置検討会の実施
- 地区限定で使用できる商品券や地域通貨導入検討会の実施

- 幅広い世代のメンバーで構成した指定管理者制度導入検討会の実施
- 高齢者等が気軽に出かけることができるシステムの実証実験の実施
- 地区の課題に対する危機感を多くの住民が共有し、当事者意識を持たせるための講演会の実施



25 天間地区

T E N M A



天間親水公園

共に生き支えあう 笑顔あふれるコミュニティ 天間

地区の目標とする将来像

高齢者



- 高齢者の健康が守られている
- 地域が助け合って高齢者の生活を支えている
- 高齢者が生きがいを持って生活している
- 子どもから高齢者までが集う場がある

子ども



- 子どもたちの関わり合いができています
- 地域が学校を支えている
- 子どもたちが地域で活躍している
- 子育て世代が暮らしやすい環境が整っている

生活



- 生活に便利な施設がある
- 住民同士の関わり合い、助け合いがある
- 誰もが安全で快適に移動がしやすい
- 環境美化などさまざまな視点で防犯活動が行われている
- ゴミが適切に管理出来ている

自然環境



- 地域の自然を大切に、活用している
- 地区独自の行事、名物などが充実している
- 安全な避難所が確保でき、安心して避難ができる
- 消防団活動が継続している

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 生きがい活動への取組減少
- 高齢者の健康維持や体力増進につながる新規活動の不足
- 高齢者の身近な居場所の発掘

子どもを取りまく環境について

- 青少年育成活動への参加者減少
- 子育て世代が暮らしやすい環境の整備
- 地域が子どもを支え、子どもたちが地域で活躍できる場の拡大

生活環境について

- 環境美化への意識低下
- 将来にわたり誰もが安全で快適に移動しやすい手段の確保
- 地域の見守り活動などの防犯活動の推進

自然環境について

- 地域資源や地域活動への関心度の減少
- 災害時対応の認識不足や安全安心な避難場所の確保
- 消防団員の人材確保

コミュニティについて

- 地域コミュニティを支える人材の高齢化
- 今後地域を支えていく若者世代の人材不足
- 高齢者と若者世代の交流減少
- 地元企業と連携した地区活動の推進
- 多様な人材がより活躍できる機会の提供

活動方針

■ 福祉部会

- 地域の中で、安心して子育てができる環境を創出します
- 高齢者の集う場を設け、生きがいづくりや健康増進を図ります
- 高齢者が地区住民と支え合いながら社会に参加できる施策を展開します
- 天間地区デマンドタクシー「てんまー」を活かした地区内移動のバリアフリー化を推進します

■ 青少年育成部会

- 子どもたちが主役となる地域活動を推進し、子どもの主体性を育み、柔軟性や力強い精神力を養います
- 地区活動への子どもの参加を促し、自信と勇気を育む動機づけを行います
- 青少年の活動を見守るため、自然体での声かけ運動を行います
- 地域と学校の連携を強化し、子どもたちの地区への関心・愛着を深めます

■ 環境衛生部会

- 美しい街並みづくりのため、清掃活動や廃棄物の適正管理を行います
- 地域の歴史や文化、自然を学び、資源を守る活動を通して郷土愛を育みます
- 歴史文化を活かした「梅の里」づくりを促進します

■ 安全・安心部会

- 防災に対する意識向上を図るため、防災訓練の参加促進や避難マニュアルの検証訓練を行います
- 安全・安心な地域づくりのため、防犯対策や交通安全推進活動を行います
- 24分団の団員を確保し、災害時の出動体制を整備します

■ 健康増進部会

- 住民の健康維持や体力増進のため、健康講座の開催や、健康診断の受診率を向上させる活動を行います
- スポーツを通して仲間づくりや世代間交流を促進するため、体育祭や各種スポーツ大会を開催します

■ コミュニティ部会

- 明るく元気なあいさつを通して、住民同士が身近に感じられる風通しの良いコミュニティを創出します
- 住民同士の交流を通して多種多様な分野のネットワークを構築し、誰もが主役になれる地域活動を展開し、より良いコミュニティを創出します
- 多様化する地区の課題を把握し、ニーズにあった事業を展開します
- まちづくり協議会機能強化のための検討を行い、持続可能な運営を行います
- ICTを活用し、役員の負担軽減を図るとともに、地区内外に天間地区の魅力を発信します
- 性別・国籍・年齢等に関わらず、多様な人材が活躍できるまちづくりを実現します

実施事業(活動)

- てんま子育てサロン、親子福祉映画会、子育て講演会
- 住民福祉講座、ふれあい昼食会
- 高齢者いきいきサロン、各区単位のふれあいスペースの設置
- 日常生活支援体制
- デマンドタクシー「てんまー」啓発・利用促進活動

- 天間小学校米づくりプロジェクト
- 天満宮奉納相撲大会、七五三奉納相撲
- 児童見守り活動

- 廃棄物監視活動、まちなか清掃活動
- 梅の木剪定、梅の実地産地消活動
- 天間小学校卒業記念梅の木植樹

- 地域防災訓練、地区防災会議
- 災害図上訓練(DIG)、避難所運営訓練(HUG)
- 市民安全大会、青色パト巡回パトロール、交通安全運動
- 消防24分団団員拡充支援活動

- 特定検診受診の啓発活動
- 地区体育祭、各種スポーツ大会、スポーツ教室

- 梅まつり、地区文化祭、歴史文化講演会
- まちづくり協議会連絡会
- てんまんじゅう創作・販売事業
- まちづくり協議会組織体制の強化
- 地区行事の棚卸しと見直し
- リモート会議の実施及びSNS等を利用した情報発信



26 丘地区

O K A



厚原スポーツ公園の桜

あいさつから始めて笑顔をつくろう 元気な丘

地区の目標とする将来像

高齢者



- 高齢者の健康管理ができて、自立した生活を送っている
- 高齢者が円滑に移動できている
- 高齢者が集まる場所があり、地域と関わりあいながら生活している

子ども 青少年



- 子どもが安全に外で遊んだり、子ども同士の関わり合いができるよう地域が見守っている
- 充実した教育、子育て環境がある
- 未来ある青少年が健全に育っていく

生活



- 歩行者、自動車の交通の安全が確保され、円滑な移動ができる
- 憩いの場や商業施設など生活環境が整っている
- 防犯体制が充実し、生活の安全が確保されている

自然環境



- 住民自身が地区に関心を持ち、環境美化の意識で環境が守られている
- 地域のまとまりを推進する地区活動が活発に行われている

地区の課題

高齢者を取りまく環境について

- 医療、介護機関との連携による、元気な高齢者づくりの推進
- 丘タク(デマンドタクシー)の利便性向上
- 事業の見直しによる効果的な交流機会の確保

子どもを取りまく環境について

- 地域、学校、家庭、公的機関などの連携による、子どもを守る丘体制の構築
- 世代間交流やICTの活用による子育て環境の充実

生活環境について

- 安全、安心なまちづくりを進めるための交通安全、防犯体制の充実
- 住民相互に守り合うボランティアの拡充と、安全な道路整備の改善

自然環境について

- 環境美化の意識を更に強く持ち、今ある環境の保全活動の推進
- 気持ち良く生活するため、ゴミ処理問題などへの取組

コミュニティについて

- 楽しく参加しながら地域活動への関心を高めるための啓発活動
- コミュニティ推進役となる地域役員の発掘と育成

活動方針

■ 福祉部会

- 弱者に優しい地域の実現のため、交流会やイベントを開催します
- 世代間交流を進めるため、交流イベントなどの情報提供を進めます
- 交通弱者の足の確保のため、デマンドタクシーの利便性を向上させます

■ 環境部会

- 美化意識の向上のため、年に数回美化活動日を設けます
- 文書回覧や声かけを積極的に行い、ゴミ集積場の使用マナーを向上させます

■ 成人・青少年部会

- 人生を豊かにする自らの学びと地域交流を進めるため、文化イベントを開催します
- 地域の人材を活用し、豊かな世代間交流による青少年の健全育成に努めます

■ 保健体育部会

- 健康増進と地域交流を目的としたスポーツレクリエーションイベントを開催し、明るいあいさつの飛び交う地域を目指します

■ 安全部会

- 交通事故や犯罪のない安全・安心なまちづくりを推進するため、地域全体で弱者を見守る活動を行います
- 子ども達が交通安全や防犯について楽しく学べる機会を設けます
- 管轄交番や学校、保護者との意見交換を行い、地域で情報共有に努め、ルールを明確にした見守り体制を整えます
- ICT活用も視野に入れ、子ども達が地域と交流するアイデアを考えます

■ 防災部会

- 地区住民の防災意識、知識を高めるための機会を設けます
- 実行性の高い避難所マニュアルの作成と普及活動に努めます

■ 広報部会

- 地域に関心を持ち、コミュニティ活動を推進するため、広報誌を発行します

実施事業(活動)

- 福祉施設と連携した健康づくりのための勉強会・交流会
- 三世交代交流七夕まつり
- 老人会、いきいきサロン活動との連携
- 1人暮らしの高齢者おせち料理配布
- 丘タクの利便性向上、利用促進

- 厚原スポーツ公園清掃、花壇管理、ゴミのポイ捨て、フン公害の防止
- ゴミ集積所使用マナー向上のための声掛け、啓蒙活動
- 地区古紙回収の啓発

- 地区文化祭(発表、展示、模擬店などでの交流)
- まちづくりセンター自主グループとの連携
- まちづくり講演会(防犯、交通安全、健全育成)
- 夜間パトロール(防犯、環境)
- 小中学校、PTA、子ども会との連携と情報共有

- 地区体育祭
- 球技大会、スポーツ教室
- 健康づくり支援活動
- 高齢者の健康増進

- 青色回転灯パトロール
- 交通安全運動
- 丘地区みまもり隊、隊員の拡大
- あるけあるけ大集会
- こども安全大会
- 管轄交番や学校との意見交換会
- 通学路安全点検、防犯カメラ設置
- ICTを活用した交通安全教育

- 総合防災訓練、地域防災訓練
- 地区防災会議
- 岳陽中・丘小避難所運営マニュアル作成と改訂
- 避難所運営訓練と検証

- 丘まちづくりだより発行